vol. 51
2022.8

# 大学通信帝塚山 Tezukayama

UNIVERSITY LETTER

2022 SUMMER

## 未来のために、わたしたちが学ぶこと

# 帝塚山大学×SDGs



「令和の獅子頭」開眼式にて／P21

帝塚山大学
TEZUKAYAMA UNIVERSITY

大学通信帝塚山51号　2022.08

01-04 特集
未来のために、わたしたちが学ぶこと
帝塚山大学×SDGs

05　キャンパスレポート
07　表彰学生
08　Close-up News「学生相談室」
09　地域連携×大学連携
11　クラブ・サークル活動紹介
14　卒業生紹介
15　キャリアサポート
17　IRレポート
19　研究紹介
20　奈良学への招待・所蔵品紹介
　　教員業績図書紹介
21　帝塚山TOPICS
25　Event & Information
27　国際交流・入試情報











特集

未来のために、わたしたちが学ぶこと

# 帝塚山大学×SDGs












## 「実学の帝塚山大学」としてのSDGs

２０１５年９月、国際連合は、「われわれの世界を変革する：持続可能な開発のための２０３０アジェンダ」を発表しました。そこで示されたのが、17のゴールとその課題ごとに設定された１６９のターゲット（達成基準）、２３２の指標から構成されるＳＤＧｓ「持続可能な開発目標（Ｓｕｓｔａｉｎａｂｌｅ Ｄｅｖｅｌｏｐｍｅｎｔ Ｇｏａｌｓ）」です。「誰一人取り残さない」（Ｎｏ ｏｎｅ ｗｉｌｌ ｂｅ ｌｅｆｔ ｂｅｈｉｎｄ）社会を目指すという共通の理念のもと、先進国・途上国すべての国で、経済・社会・環境の３つのバランスがとれた社会を２０３０年までに達成することが、世界共通の目標として掲げられています。

持続可能な開発という共通の目標に向けて、すべてのステークホルダー、すべての人々が、互いに手を取り合いながら、ＳＤＧｓに取り組んでいます。その中で、大学においては教育研究活動による社会貢献のほか、組織としてのアクションが強く求められています。

ＳＤＧｓにおいて大学が果たすべき役割のひとつは、研究での貢献はもちろんのこと、学生が社会課題に目を向け、それを解決する力を養う教育を行うことにあります。ＳＤＧｓに関する問題意識を大学での教育研究活動に取り入れ、企業や自治体とともに社会課題の解決に取り組める人材を育成すること、それこそが本学が標榜する「実学の帝塚山大学」がめざす教育の形であると言えるでしょう。

本学では、地域の企業や自治体とのパートナーシップのもと、持続可能な社会の実現に向けて、これまでさまざまな取組みを展開してきました。教育研究活動の成果を地域社会に還元し、地域の発展に貢献する人材を育成することを目的としたプロジェクト型学習において、学生は世代や立場が異なる人と交流し、多様な価値観に触れることで、「自分たちが社会に対してできること」を主体的に考え、行動する力を身につけています。

また、本学ではプロジェクト型学習にとどまらず、それぞれの学部・大学院の授業や特別講義、学生活動などを通して広く、深く、ＳＤＧｓについて学ぶことができるカリキュラムを整えています。

帝塚山大学は、「奈良」や「関西」、ひいては「日本」、「世界」、そして「地球」へと関心を広げ、他者との対話やパートナーシップを通じて、より大きな枠組みで地域や社会の未来を形作ることができる人材を世に送り出すとともに、ＳＤＧｓに資する研究や社会貢献を推進していきます。

## Tezukayama University Archives 帝塚山大学歴史絵巻　Vol.4

『教育の新理想』熊澤安定 著／毎日新聞社 発行（1945年/昭和20年）




1945年（昭和20）、毎日新聞社主催の「教育はいかにあるべきか」をテーマにした懸賞論文において、熊澤安定（初代学監・初代副学長）が書いた「近代精神の理解の上に」という論文が最優秀編に選ばれ、本として出版されました。熊澤は当時25歳。これが庄野貞一（帝塚山学園初代学園長/帝塚山学院長）の目に留まり、熊澤は帝塚山学院に招かれることになりました。

1963年（昭和38）、森礒吉初代学長（当時は帝塚山学園学園長）は、前年に欧亜30数ヵ国の教育事情を視察して戻った熊澤に「教養学部」主体の大学の開学準備を指示。熊澤を中心としたプロジェクトチームは、わずか半年たらずで申請書類を仕上げ、1964年（昭和39）の開学へとこぎ着けました。後に設けられた教養学部の設置基準は、本学の申請書類を参考にして作られたものだったと言います。

本論文で熊澤は、「近代精神の理解」の基盤となる人間性の神聖と人格の自由こそが新日本教育の理念であるべきと説いており、そこには、本学の学則第3条である「広い国際的視野の上に、日本人としての深い自覚と高い識見を持ち、社会の要請に応え得る教養と創造力を備えた人材を育成」という理念の萌芽がはっきりと見て取れます。

1981年（昭和56）6月、熊澤は自らの退職に際し（理事としては1984年まで就任）、抜き刷りを作り関係者に配りました。収められたのは、本学との縁を紡いだ論文と旧1号館竣工時に自身が中国語で喜びを謳った「定礎の辞」の2編。「教育の新理想」をかなえた帝塚山大学への万感の思いをその1冊に込めたのです。






# プロジェクト型学習のなかのSDGs




SDGｓでは、持続可能な開発のために必要な考え方として、「5つのP」を掲げています。SDGｓの17のゴールはこの「5つのP」に基づいて構成されています。

**人間(people)｜ゴール1〜6**
すべての人が人間としての尊厳を持ち、健全な環境で生活する

**豊かさ(prosperity)｜ゴール7〜11**
すべての人が安心して豊かな生活を送れるような、自然と調和した経済や社会、技術の進展

**地球(planet)｜ゴール12〜15**
限りある資源に責任をもち、自然と共存して地球環境を守る

**平和(peace)｜ゴール16**
恐怖や暴力のない、すべての人が平等に参画できる社会の実現

**パートナーシップ(partnership)｜ゴール17**
世界中のあらゆる課題を解決するために、さまざまな国や地域、あるいは一人ひとりが協力して目標達成する

<出典：公益財団法人 日本ユニセフ協会>

「実学の帝塚山大学」を標榜する本学は、文、経済経営、法、心理、現代生活、教育など多種多様な教育研究分野において、教員と学生がともに地域の課題解決にあたるプロジェクト型学習に積極的に取り組んでいます。

プロジェクト型学習では、実践を通じてSDGsをはじめとした社会問題への関心を高められ、学生は主体的に行動する力を養うことができます。

特に、SDGsでは持続可能な開発を、経済、社会及び環境という3つの側面において、バランスがとれ統合された形で達成することに目標が置かれていることもあり、異なった学問分野による学際的なアプローチや、企業や自治体との協業によるアクションが大いに推奨されています。その意味でも、幅広い学部学科を有する本学が展開する学部横断プロジェクトや産官学連携プロジェクトは、SDGｓを学ぶ実践的な場となるのです。

ここでは、プロジェクトを中心としたSDGｓの学びを、学科ごとにご紹介します。

## 学科でのSDGｓに関する取組み

居住空間デザイン学科

### 近鉄学園前駅前地区の活性化を目的とした大規模高経年団地への提案

居住空間デザイン学科が独立行政法人都市再生機構(UR都市機構)と連携し、同機構が保有する近鉄学園前駅前地区の大規模高経年団地で入居者イベントの運営や集会所の設計提案のほか、入居者への調査を行っています。団地を拠点にした近鉄学園前駅前地区の発展をめざし、数十年後のコミュニティの進化を視野に入れたまちづくりを企画するものです。

また、食物栄養学科による食育活動や栄養調査のほか経済経営学科による「高齢者向けのスマートフォン教室」などを定期的に開催し、地域のコミュニティづくりに貢献しています。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■兵庫県川西市でのデッキ活用・コミュニティデザイン事業
- ■アートフェスタでの学園前マップデザイン
- ■食物栄養学科との連携 SDGsご当地カレーのパッケージデザイン
- ■法学科との連携 ジェンダー問題を考えるゲームの開発
- ■高齢者向けの防災教室





経済経営学科

### 学内遊休地でサツマイモ栽培 学食や給食で「Table for Two」



東生駒キャンパス内の遊休地を開墾して、サツマイモ「Tez芋」を栽培。使用する肥料は学内の落ち葉でコンポストとする予定です。収穫したサツマイモは食物栄養学科の協力を得て、学生食堂や同学科の給食(大量調理実習)で提供。もしくはSustainable Weekを設け、SDGsに対する啓発や、食育活動への展開も企画しています。売り上げの一部は、子ども食堂への寄付や「Table for Two」での開発途上国の子どもの学校給食への寄付などを計画しています。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■サイバーボランティア活動
- ■SDGs関連企業との各種講座(一社)市民エネルギー生駒、ソーシャルビジネス企業など
- ■地域アクティブ・ラーニングでの飛騨高山の活性化事業 ▶P10

食物栄養学科

### 捨てられる食材を生かそう ご当地レトルトカレーを開発




企業と連携し、酒かすや野菜の端材などを有効活用したオリジナルレトルトカレーを開発中。地域振興を目的として、奈良の伝統野菜である「大和野菜」を具材に加えたご当地カレーで、野菜を多用し、健康を意識したレシピとする予定です。地産地消の食材を使用することで、輸送により生じる二酸化炭素の削減にも配慮。パッケージデザインは、居住空間デザイン学科が担当します。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■帝塚山幼稚園・小学校での食育活動
- ■地元ケーブルTVとの連携 大和野菜のレシピ開発
- ■大阪ガスとの連携授業
  (節水や節火、食材リサイクルなどがテーマ)
- ■経済経営学科・法学科と連携 SDGｓ週間
  サツマイモを学生食堂と給食に活用(レシピ&食育)
- ■廃棄物からの香料抽出(アップサイクル)
- ■廃棄率の高い果物のひとつである柿を活用したメニュー開発・販売

日本文化学科

### 留学生との日本文化交流 スピーチコンテストのサポート



日本語教育に関心のある日本文化学科の学生が、華道や茶道などの日本文化体験を通じて外国人留学生と交流を深めています。また、留学生スピーチコンテストに出場する外国人留学生の日本語指導のサポートを行っています。日本人学生と外国人留学生が、互いの文化や考え方について理解を深め、文化の多様性や質の高い教育の意義などを学ぶ機会としています。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■ガラス乾板のデジタルアーカイブ化
- ■天平絵馬復元プロジェクト
- ■獅子頭の3Dレプリカ化 ▶P21
- ■民俗学での聞き取り調査
- ■地域文化発信に関する各種プロジェクト

こども教育学科

### 地域の子育てサポート拠点 つどいの広場・親子教室



子育て支援センターでは、地域の子育て支援の拠点として、地域の保護者や子どもたちの交流のお手伝い、子育て講座や親子の触れ合い遊び、また子育てに関する相談活動など各種の子育て支援プログラムを企画・実施。次世代の社会を担う子どもを健やかに育てられる環境を整えています。これらの諸活動には学生が企画から参加し、子どもとかかわりながら保育のスキルを実践的に磨いています。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■明日香村 5時からのわくわく遊び ▶P06
- ■生駒サンデーひろば
- ■法学科との連携 防災学習の展開
- ■SDGsをテーマにした新聞活用教育
- ■産学連携による紙芝居の制作・販売

法学科

### ジェンダーギャップを考えるカルタ




ジェンダーに関する時事性のある話題から普遍的な問題までを、学生ならではの視点でカルタに反映。取り札の裏面には解説を加え、教育現場で活用できるようにしました。本学のものを原案にしたカルタが徳島県教職員組合によって商品化されるなど、多方面で反響を呼んでいます。なお、本取組みは「第4回コミュニティアクションチャレンジ100アワード」でチャレンジ賞を受賞しました。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■居住空間デザイン学科との連携でジェンダー問題を考えるゲームの開発
- ■戦跡フィールドワーク&平和学習の展開 ▶P23
- ■大阪青年会議所との連携で海洋プラスチック問題を解決するプロジェクト
- ■こども教育学科との連携 防災学習の展開
- ■地域での防犯ボランティア活動
- ■市議会など政策決定現場の見学 ▶P05

心理学科

### 学校で楽しく過ごせるように 小学校でのストレスケア



新型コロナウイルスの影響下でストレスを感じている小学生に対して、「自己理解」「他者理解」「柔軟な考え方」を身につけてもらうストレスマネジメント教育を、県内の小学校で実施しています。あらゆる年齢の全ての人々が健康的な生活を確保できるようにするだけでなく、質の高い教育を受ける機会を逃さないためにも、教育現場で心理学の知識を生かすことが求められています。

**ほかにもこんなSDGs**
- ■帝塚山幼稚園でのキンダーカウンセラー事業 ▶P08・P09
- ■生駒市でのスクールボランティア
- ■高齢者ドライバーの事故防止に向けた調査

全学部全学科

### SDGsプロジェクトの成果を報告「実践学生発表祭」

多摩大学との学術交流に関する包括協定に基づき行われる、プロジェクト成果の報告会。学生の地域におけるプロジェクトの実践事例や取組みの成果が発表されます。異なる学問分野の学生が交流を図ることで、社会課題に対する新たな視点も得られます。 ▶P10

# CAMPUS REPORT

学科と研究科の特色ある取り組みを紹介します。

## 教育学部 こども教育学科



### 明日香村との連携事業で学生ボランティアが活躍

コロナ禍で休止していた明日香村との連携事業「3じからのわくわくいろいろあそび」が今春、3年ぶりに再開されました。2017年度にスタートした同事業では、通常の保育終了後の預かり保育時に、教員と学生が子どもの自己表現を養う総合的な表現遊びを行います。5月27日は「なかよしともだちあそび」をテーマに、絵本『てとてとて』の読み聞かせを行いました。4歳児と5歳児だけでなく幼稚園教諭の方や保護者の方とも交流を図り、実践的に保育のスキルを磨きました。

## 文学部 日本文化学科



### 新入生オリエンテーションを実施

コロナ禍により、しばらく取りやめていた新入生のオリエンテーションですが、今年は、新入生の必修科目「基礎演習A」の第1回目を利用し、感染対策を万全にして実施しました。新入生は少し緊張した様子でしたが、すぐに打ち解けられたようで、新しくできた友人と連絡先を交換したり、談笑したりしていました。長らくできていなかった「通常の大学生活」を同級生と楽しめることが、何よりも喜ばしいことのように思えました。

## 心理科学研究科 心理科学専攻



### 発達検査の技術習得をめざしてロールプレイ

臨床心理学専修では、帝塚山幼稚園との連携による「幼稚園キンダーカウンセラー事業」の一環として、幼稚園児の協力者を募り、発達検査の実習を行っています。修士課程の大学院生は、公認心理師・臨床心理士資格を有する教員の指導のもと、互いに発達検査のロールプレイを行って練習を重ねています。大学院生は真剣な表情でロールプレイに取り組んでいました。

帝塚山大学大学院より GRADUATE SCHOOL

## 人文科学研究科 日本伝統文化専攻



### 日本伝統文化特論で日本の伝統文化を幅広く学ぶ

人文科学研究科では、修士1年生が「日本伝統文化特論」を受講します。同授業は、日本史学・民俗学・考古学・美術史学・古典文学など、研究科で専攻できるすべての分野の研究法を、それぞれの担当教員が集中的に教授するものです。これにより、大学院生は幅広い知識とさまざまな課題に取り組むことができる総合的な能力を養います。学部生時代になじみのなかった分野に触れ、新たな研究視点が大いに刺激になったようです。これからの彼らの成長が楽しみです。



## 現代生活学部 居住空間デザイン学科







### 日本インテリア学会の学生研究発表会でアワード受賞

3月5日、日本インテリア学会の学生研究発表会がオンラインで開催され、9大学から27名の学生が参加。本学科からは2名が発表を行い、2名とも作品部門で受賞しました。投票での上位3名に贈られるアワードに輝いたのは、3年生の小山聡太さんと4年生の清水里樹さん。(ともに学年は受賞時のもの)小山さんはインテリア実習での課題作品「充伝する家―奈良県月ヶ瀬の観光案内所―」で優秀賞を、清水さんは卒業研究作品「ハニカム―災害時、避難所の空間―」で最優秀賞を獲得しました。

## 心理学部 心理学科



### 特別講義(心理学検定対策講座)が対面授業で再開

「特別講義(心理学検定対策講座)」を3年ぶりに対面で開講しました。「心理学検定」とは一般社団法人日本心理学諸学会連合が認定する検定で、「大学卒業レベルの心理学の学力を証明するもの(『心理学検定公式問題集2022年度版』より)」です。心理学科では心理学検定特1級、1級の取得を在学時の目標に定め、2013年度には対策講座を実施。検定合格支援のために受検料を補助し、合格者への表彰制度も設けています。学生は問題集を予習して講義に臨み、講師の話に熱心に耳を傾けていました。

## 経済経営学部 経済経営学科



### 中小企業診断士の業務を体験 会計の専門知識を生かしたビジネススキルを学ぶ

「特殊講義(アドバンスプログラムC)」では、簿記や会計の専門知識を基礎に、実践的なビジネススキルを習得することを目標としています。多くの学生が既に日商簿記検定2級に合格し、現在は中小業診断士1次試験「財務・会計」のテキストで知識を磨いています。6月23日には、中小企業診断士の高松留美氏を講師に招き、実際の業務について解説いただきました。学生は、架空の飲食店に100万円の有効な使い道を提案するワークを通じて、経営コンサルティング業務の一端に触れることができました。

## 現代生活学部 食物栄養学科



### 管理栄養士をめざす学生がラグビー部部員の体づくりを食生活からサポート

2021年度から継続している栄養サポートプロジェクトにおいて、6月20日、3回目となる体重・体脂肪率・骨密度などの測定と個別の栄養指導を実施しました。「筋肉を落とさず減量したい」「持久力をつけたい」といった部員の要望を踏まえつつ、これまでに送られてきた食事写真や体重などの測定値の変化をもとに、学生は毎日の食事に関するアドバイスを行いました。会場では、タンパク質含有量を極限まで高めた特製クッキーやアイスが部員にふるまわれました。

## 法学部 法学科



### 議員と直接対話 奈良市議会報告会で市政に関する意見交換

5月20日、3年ぶりに対面開催された奈良市議会報告会に法学科の学生9名が出席しました。成人年齢が18歳に引き下げられたことを受けて、若い世代への政治への関心を高めるための取組みで、学生は奈良市の政策や審議内容についての議会報告を傍聴しました。2部の意見交換会「地方政治について語ろう」で、法学科3年生の白井亜友華さんは他自治体の政策を例に挙げて、男性を対象とした育児休暇制度に対する自身の考えを発表。白井さんの鋭い意見に、議場から大きな拍手が起こりました。



Close-up News

対人関係や学業などの悩みで
誰かに話を聞いてもらいたくなったら

# 学生相談室

「友達づきあいがうまくいかない」
「何となく毎日がつまらなくて、やる気が起きない」
「自分の性別に違和感を覚える」
学生相談室では、学生生活に関係するどんな小さな悩みでも、公認心理師や臨床心理士の資格を持つ専門のカウンセラーに気軽に相談することができます。

写真はイメージです。

## 学生相談室とは ｜ 学生1人ひとりに寄り添い、豊かなキャンパスライフを応援する場所

新しい場所、新しい学び、新しい人間関係など、大学生活ではこれまでに経験したことのない環境の中に置かれ、学生の皆さんは戸惑いや不安を感じることも多いかと思います。一人で問題を抱えるのが辛くなったとき、誰かに話を聞いてもらいたいときは、学生相談室を訪ねてください。常駐のカウンセラー（公認心理師・臨床心理士）があなたの声に耳を傾け、どんな小さな困りごとでも、学生の皆さんとともに考え、自分自身で主体的に問題を解決できるようにお手伝いします。相談内容の秘密は守られますので、安心して来室してください。



### 例えば、こんな悩み

**学生生活について**
- 大学がおもしろくない
- 勉強に興味が持てない
- 課外活動のこと
- 退学や休学のこと

**自分自身について**
- 就職するか進学するか悩んでいる
- 食べ過ぎたり、食べられなかったりする
- 夜眠れない・朝起きられない
- ジェンダーやセクシュアリティの悩み

**人間関係について**
- 友達関係で悩んでいる
- 家族のことで悩んでいる
- 恋愛がうまくいかない



どんな悩みでもご相談ください。 ※ご相談内容によっては、担当部署や専門機関と連携してサポートします。

### 相談したいときは

ご予約はお電話で。
※直接来室いただけますが、事前予約が確実です。

予約時間　面談時間は1回50分間（無料）
場　所　東生駒キャンパス　3号館2F
　　学園前キャンパス　16号館9F
開室時間　平日（月～金）　9:00～18:00
　　土・日・祝日　休み ※授業開校日以外　9:00～17:00
お問合せ　【東生駒キャンパス】学生生活課☎0742-48-9185
　　【学園前キャンパス】学生生活課☎0742-41-4329

### こんなことも体験できます

**心理テスト**
自分のことをもっと知りたい、自分に向いている仕事って？心理テストを通じて自分を理解します。

**ランチアワー**
スタッフやほかの参加者とお茶を飲みながらおしゃべりできます。

**グループワーク**

**箱庭体験**
砂箱の中にミニチュアの人や動物、植物などを置いて、内的な世界を表現する心理療法です。



※但し、ランチアワーとグループワークについては、新型コロナウイルス感染症対策のため休止中。再開次第、掲示でご案内します。



【副学長/学生生活担当】
奥村 由美子 教授
（心理学部）

コロナ禍で来校がかなわなかった時期、孤独感や無力感を訴える学生からの相談が増加しました。その状況を受け、学生相談室ではこれまで以上に関係部署と緊密に連携を取り、電話での相談を開始するなどして支援体制を強化しました。本学では、学生相談や学生支援の専門家を中心に、学生に一番身近に接する学部教員、関係部署の職員らが学生の情報を共有し、適切な支援ができる体制を整えています。
また、在学生に関する事柄であれば、ご家族の方もご相談いただけます。選択肢の一つとして、ご家族からも学生相談室の利用をお勧めください。ご家庭で悩みを抱え込まれずに、私たちと一緒により良い道を探していきましょう。



ご存じですか？
**学生相談室だより**
2007年4月から毎月発行。心や身体の健康に関するトピックを掲載しています。PDF版は大学HPの学生生活ページでもご覧いただけます。



# Honor Students

## 学部褒賞学生

本学では、各学部学科の2年生から4年生を対象に、前年度の成績が優秀な学生、または特に顕著な活動を行った学生に「学部褒賞」を授与しています。
2022年度の褒賞学生が以下のとおり決定し、学部ごとに表彰式が行われました。学生の日々の研鑽と努力をたたえ、各学部長から賞状と記念品が手渡されました。



▲文学部での表彰式の様子



▲法学部の表彰学生



▲心理学部の表彰学生

### 文学部

**2年**
荒川 琴音
荒川 遥香
石田 小夏
稲垣 直美
奥野 七星
加地 裕翔
喜田 真凜
齋藤 晴日
杉浦 慶子
巽 彩香
津田 日菜美
細川 拓人
牧野 由来
松本 協子
森本 愛美
山崎 慈明
吉田 朱里

**3年**
梅澤 綾子
大畑 瑞月
北岡 亮磨
国松 あすみ
久保園 未朔
清水 綾乃
辰川 航
中村 春範
西田 芽衣
林 柚月
東 真奈美
日和佐 弥生
本渡 梨々果
毛利 紗希
森内 華保
山口 小雪
山田 春華
吉田 朱里

**4年**
阿久津 遥紀
岩井 日南
植田 優希
江藤 千夏
河原 樹
川村 育代
北畑 朱梨
田口 絵理
竹田 朝翔
武田 真緒
辻 千夏
辻野 雄大
土井 双葉
中垣 麻実
中川 千聖
橋本 巴月
星野 真佑
前田 紘希

### 経済経営学部

**2年**
赤川 絵梨
岩井 康誠
奥本 誠司
笠井 祥多
冠野 優輝
嶋津 秀斗
髙井 翔太
玉野 佑香里
橋本 彩
馬場 詩織
福永 泰士
船木 治都
古川 元
村田 愛采
八ツ本 有真
吉岡 秀斗
NGUYEN VAN CONG
ZHONG RUXIN
HUYNH THI NHU
LU MEIQIAN

**3年**
赤嶋 樹
池上 怜那
井阪 祐輝
大山 夏輝
景山 莉子
勝村 公香
坂村 恵里奈
佐々木 かずさ
佐竹 亮
佐藤 翔
首藤 晴央
白崎 智志
谷林 侑香
中俣 佑太
馬場 彩加
疋田 真人
福本 大佑
藤田 泰成
村田 光翼
SHEN CHAO CHI
CHEN XIN

**4年**
安達 竜哉
今西 あい
上田 早佑梨
岡本 享也
加藤 晋一
官尾 麻未
岸井 円香
久保寺 勇介
白川 直樹
杉本 賢也
砂長谷 護
立木 泰樹
橘 怜央
鶴岡 芹菜
永野 湧大
葉田 萌々華
藤岡 浩平
迎楓
柚木 貴博
吉本 拓矢
PHAN TH THANH LE
MAC TIEN MANH

### 法学部

**2年**
秋田 想一郎
石橋 音和子
梅原 未来
岡田 潤太
窪田 遼花
瀧上 夏帆
土橋 一勝
鶴谷 謙斗
服部 真里奈
今倉 有希奈
今田 千尋
木下 歩美
楠 新之助
白井 亜友華
中村 泉稀
樋口 三羅乃
丸橋 美咲
山本 偉央
栗山 郁也
都淳真
斎藤 由茉
芝合 亜美
田中 育子
中西 拓人
中村 颯太
樋上 翔悟
森本 拓真

### 心理学部

**2年**
伊藤 陽
岩坪 眞耶
上垣 晴奈
大西 琉来矢
小西 凜
玄 彩楓
野崎 綾香
藤田 彩乃
前野 紗幸
森井 飛羽
横井 凱人
芦井 はるな
中島 舞香
小倉 之杜
久野 咲莉
下方 有美
佐藤 つぐみ
島澤 怜也
竹内 千乃
多和田 真人
辻 嘉輝
林野 咲花
福井 豊
洞出 翼
宮田 明日海
森下 卓
今橋 風
小野 貴弘
賀鷲 春稀
鎌田 沙織
北川 拓弥
清原 大和
髙橋 里佳
鈴木 諒
永井 ひみか
美好 莉奈
山内 晴花
山川 日菜多
吉井 千尋
竹原 壱星
XIE FANGFANG
若崎 類

### 現代生活学部 食物栄養学科

**2年**
植田 百香
岸 奈津子
末吉 夏樹
津田 遥空
仲田 京香
中村 柚稀
西原 湖白
牧野 友柚
西村 彩花
水浦 ひかり
山岡 なつみ
小野 瑞季
木村 満
谷本 真里奈
西岡 若菜
藤田 桜
安本 萌奈
柳 優衣
矢野 想佳
山本 葵紗
大山 優
落合 正雄
坂本 彩実
佐藤 樹理
七野 葵
伊達 美空
戸川 紗矢香
豊田 舞奈
平西 穂香
村田 愛実

**3年**
尼崎 涼葉
小野 瑞季
谷本 真里奈
木村 満
西岡 若菜
藤田 桜
安本 萌奈
柳 優衣
矢野 想佳
山本 葵紗
大山 優
落合 正雄
坂本 彩実
佐藤 樹理
七野 葵
伊達 美空
戸川 紗矢香
豊田 舞奈
平西 穂香
村田 愛実

**4年**
秋田 果具実
大山 優
落合 正雄
坂本 彩実
佐藤 樹理
七野 葵
伊達 美空
戸川 紗矢香
豊田 舞奈
平西 穂香
村田 愛実

### 現代生活学部 居住空間デザイン学科

**2年**
内田 仁美
鬼塚 愛実
小中 瑠美
筒井 遥哉
中西 朱音
林 美月
船越 友愛
宇田 篤史
佐藤 花梨
松村 歩実
森川 睦紀
森恒 未弓
八木 桃花

### 教育学部

**2年**
鍵田 依澄
中野内 亜美
浜田 あおい
平井 彩楽
平山 結衣
藤井 春香
吉田 愛莉
吉谷 優乃
井戸 望未
伊東 美空
竹内 心
峠谷 さくら
秋田 弥優
福嶋 杏海
堀川 明日香
真島 由香
矢嶋 結泉
土本 多朗
竹田 奈央
阪口 日和
寺岡 遥奈
原田 采佳
日浅 里菜
古山 竜也
山田 明日香
北野 拓真
斧田 夏歩
今西 あい
上田 早佑梨
岡本 享也
加藤 晋一
吉岡 亮
吉田 有友菜
大塚 萌子
奥田 颯斗
奥村 里奈
末廣 侑己
中塚 瞳
一橋 奈緒
山口 奈緒

【学部学科内 学年ごとに50音順 掲載承諾学生のみ】

## 幼稚園での子育てや発達の不安を専門的にサポート
## 帝塚山幼稚園での「幼稚園キンダーカウンセラー事業」
### 心理学科×帝塚山幼稚園

本学と帝塚山幼稚園は、2022年4月、幼稚園キンダーカウンセラー事業に関する連携協定を締結しました。本事業は、心理学科・大学院心理科学研究科と帝塚山幼稚園との連携協力で、幼稚園での子育てに関する心理相談援助を充実させるとともに、公認心理師や臨床心理士をめざす大学院生の実習の場の確保を目的としています。

心理学科の教員による園児の観察や発達検査のほか、子育ての悩みや発達上の不安への相談、子どもの状態に応じて適切にかかわるスキルを養う「ペアレント・トレーニング」など、多岐にわたる取り組みを予定しています。これらの活動には心のケアセンターもかかわり、同センターの経験知による専門的なサポートを展開します。

本事業の一環で、6月27日、心理学科の式部陽子講師による「子育て支援講演会」を帝塚山幼稚園で実施し、約40人の園児保護者が参加しました。講演会は、「親子のプラスのかかわりを増やすヒント～子どもの良いところ探し・ほめ方のコツ～」をテーマに、発達支援や子育てに関する専門的な助言のほか、参加者同士によるペアワークが行われました。

保護者同士が親子役に分かれて行うワークでは、自分ががんばったことや好ましいをリストアップして互いにほめあい、子どもをほめるときのコツや声掛けのタイミングを体感しつつ学びました。式部講師は、「できることから始めるのが重要」であると語り、そのうえで、子どもを継続してほめること、叱る際にも「ほめる」をベースにすることを心がけるよう、参加者にアドバイスを贈りました。


▲多くの保護者が講演会に集まり、式部講師の話に耳を傾けた


▲感想を尋ねる式部講師。和やかな雰囲気の講演会で皆が自然と笑顔に


▼ペアワークを通じてほめ方のコツを学ぶ

## 駅ホームや歩道など公共施設の床目地をデザイン
## 「床舗装デザイン」プロジェクトで23種のオリジナルタイルを発表
### 居住空間デザイン学科×オサダ技研株式会社

昨年度から取り組んでいる「床舗装デザイン」プロジェクト。連携先であるオサダ技研株式会社の主力製品のひとつである床壁用発泡プラスチックでカラータイルの新しい床目地デザインを企画するというものです。

学生は実際に床舗装の施工現場を体験し、カラータイルの実物見本を作成。そのサンプル作品は、5月25日から27日にかけて開催されたインテックス大阪（大阪市住之江区）での「鉄道技術展・大阪」で展示されました。

それらの経験から学んだことを生かし、学生はタイルデザインを再考。7月15日、学園前キャンパスにオサダ技研株式会社のご担当者を招き、デザイン案の最終プレゼンテーションを実施しました。披露されたのは、自然や動植物などから着想を得た合計23種。スチレンボードで作った床目地タイル見本のほか、住宅やベデストリアンデッキにタイルが施された模型をずらりと並べ、視覚的にも工夫された発表が行われました。

ご担当者からは、学生の発想力と熱意に対する賞賛と「商品化を前向きに検討したい」との講評をいただきました。また、講評後に学生原案の床目止タイルを実際に施工した様子やその経日変化を紹介してくださいました。製品化にあたっては、デザインだけでなく施工のしやすさ、作業の標準化や効率性なども考慮する必要があることなどをご教示いただき、学生にとっては実務的な側面を学ぶ貴重な経験となりました。

インテックス大阪で展示されたサンプル作品も関連企業から好評だということで、施工現場での採用に向けて今後に期待したいところです。


▲ユニークなコンセプトの床目地タイルデザイン案


▲企画意図がしっかり伝わるようにスライドにも工夫を重ねた



# 地域連携

本学は、自治体、企業、研究機関などと連携して地域や社会の課題解決に取り組む「プロジェクト型」学習に注力しています。奈良県を中心に各所で展開する地域連携、産官学連携のプロジェクトを通じて、学生は「時代を生き抜く力」と、「変化に対応する力」を身につけます。

## 飛騨高山で観光客へのアンケート
## 地元駄菓子屋へ改善点を提案
## 地域の課題解決に挑む「地域アクティブ・ラーニング」

経済経営学部で開講する「特殊講義（地域アクティブ・ラーニング）」（田中雅子教授、川村哲也講師）は、多摩大学（東京都多摩市）との学術交流に関する包括協定に基づいて共同で実施する授業です。2018年度から始まった同授業で本学と多摩大学は、岐阜県の飛騨高山の地域住民と協働して地域の課題解決に取り組んできました。

この2年はコロナ禍のために現地視察を控え、オンラインによる産官学連携を行っていましたが、今年は現地視察が復活。6月26日から28日までの3日間、高山市を訪れ、老舗の駄菓子店「打保屋」の商品開発に向けて、観光客を対象にアンケートおよびヒアリング調査を行い、その分析結果をもとに改善点の提案を行いました。

1日目は観光客にアンケートを実施。2日目は打保屋の工場見学の後、久々野中学校で、両大学の学生と中学生が6つのグループに分かれて駄菓子の新メニューについてアイデアを交換、午後からは再びアンケート調査を実施しました。

これらの現場から得た情報をもとに、7月20日にZoomで最終プレゼンテーションを行いました。駄菓子の形態の変更やパッケージのリニューアルなどを提案し、現実的なアイデアで十分に実現が可能であるとの評価を得ました。新メニュー実現への期待がかかります。


▲久々野中学校で中学生とともに商品アイデアをプレゼンテーション


▶観光客を対象に、現地でアンケート調査を実施

# 大学連携

本学では、他大学との学術連携のもと、教育・研究活動において協働事業を積極的に推進しています。
他大学の学生との交流を通じて、学生は幅広い視野を養い、多分野にわたる知識を深めます。

## コロナ禍でもさらに充実地域連携プロジェクトの成果を発表
## 「第10回 実学の帝塚山大学 実践学生発表祭 ～アクティブ・ラーニングの実践事例～」

2022年2月19日、東生駒キャンパスにおいて「第10回 実学の帝塚山大学 実践学生発表祭～アクティブ・ラーニングの実践事例～」を開催しました。

本発表祭は、多摩大学（東京都多摩市）との学術交流に関する包括協定に基づき毎年2月に実施するもので、多摩大学を主会場として12月に開催する「多摩大学アクティブ・ラーニング祭」と並ぶ一大イベント。1年間かけて取り組んだ「プロジェクト型学習」の成果を学生が報告します。

今年度は、本学の7組と多摩大学からの2組の招待発表に、2020年度に新たに包括協定を結んだ大阪電気通信大学からの招待発表2組を加えた11組が、地域におけるプロジェクトの実践事例や取組みの成果を発表。専門分野での学びを生かした、学生ならではの発想が光る数々の取組みが披露され、活発な質疑応答が繰り広げられました。

多摩大学 経営情報学部の金美徳教授は講評で、「コロナ禍でもこういう交流の機会を持てたことがすばらしい」と発表祭の対面実施への喜びを語り、「議論のなかに創造がある。経験価値を自身の付加価値としてほしい」と話しました。また、大阪電気通信大学 工学部の中田亮生教授も、「いずれの取組みも興味深かった。学問分野が異なるもの同士が交流することで、ものごとを多角的にとらえる力を養ってほしい」と期待を込めて発表学生へ呼びかけました。

本学の河口充勇教授（地域連携推進委員会 委員長）は閉会のあいさつで、「コロナ禍という制約があるにもかかわらず、取組み内容のレベルが向上していて驚いた。地域連携やプロジェクトは継続させられる仕組みづくりが鍵。学生にはノウハウを次世代に伝えていってもらいたい」と締めくくり、会場からの拍手で発表祭は幕を閉じました。



◀バラエティに富むプロジェクト事例が学生から発表された


▲心理学科では小学校でのストレスマネジメント教育について発表


▶経済経営学科の発表。副業に対する意識をアンケート調査で分析

### アクティブ・ラーニングの実践事例 発表タイトル

| | |
|---|---|
| 1 | （日本文化学科）獅子頭里帰りプロジェクト |
| 2 | （経済経営学科）副業OKの時代へ ～アンケート調査・分析～ |
| 3 | （法学科）プラスチック問題に挑む！ ～見えてきた現状と課題～ |
| 4 | （心理学科）奈良県内の小学校におけるストレスマネジメント教育の実践 |
| 5 | （多摩大学招待発表①）倭寇とモンゴル帝国史 ～海洋の渡海民と大陸の遊牧民～ |
| 6 | （多摩大学招待発表②）コンビニエンスストアの新たな経済・社会的役割 ～暮らしの一部から必要不可欠な存在へ～ |
| 7 | （食物栄養学科）大和野菜および奈良県産食材を使用した食育情報の発信における実学教育の実践 |
| 8 | （居住空間デザイン学科）大規模高経年団地における入居者の生活スタイルの研究 |
| 9 | （大阪電気通信大学招待発表①）ビジネスプラン提案プロジェクト |
| 10 | （大阪電気通信大学招待発表②）OECUカフェラボプロジェクトの2020＆2021年度活動報告 ～地域のカフェリノベーション・他～ |
| 11 | （こども教育学科）「言の葉紙芝居」の制作 |

# クラブ・サークル活動紹介

クラブ・サークルを通じて、学内外で活躍する
帝塚山大学生の姿をお届けします。

## 令和4年度 課外活動表彰式　2団体と18名が表彰されました







上：奥村副学長を囲んで記念撮影
下左：受賞者の活躍をたたえる奥村副学長　下右：表彰式授与。学生は女子バレーボール部の主将、大西風歌さん

7月20日、東生駒キャンパスで課外活動の表彰式を行いました。本表彰は、体育会系、文化会系などの課外活動において、優秀な成績を収めた団体または個人に対し、その栄誉をたたえて表彰する制度で、今回は令和3(2021)年度における活動に対して、2団体と18名が表彰されました。

奥村由美子副学長から学生に表彰状と記念品が手渡され、「一層の活躍を期待しているので、がんばってほしい」と激励の言葉が贈られました。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 団体賞 | 優秀賞 | 女子バレーボール部 | | |
| | 特別奨励賞 | 卓球サークル | | |
| 個人賞 | 優秀賞 | 女子バレーボール部 | 大西　風歌 | 法学科4年 |
| | 優秀賞 | | 横田 希歩 | 心理学科4年 |
| | 敢闘賞 | 硬式野球部 | 加藤 圭汰 | 経済経営学科4年 |
| | 敢闘賞 | | 倉本 龍昂 | 日本文化学科4年 |
| | 敢闘賞 | ラグビー部 | 野口 昂成 | 法学科4年 |
| | 敢闘賞 | | 富山 尚 | 経済経営学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 黒木 蓮矢 | 経済経営学科2年 |
| | 優秀賞 | レスリング部 | 松岡 大誠 | 経済経営学科4年 |
| | 敢闘賞 | | 沖野 雷斗 | 経済経営学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 中本 公平 | 日本文化学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 吉田 奨健 | 経済経営学科2年 |
| | 敢闘賞 | | 矢崎 元也 | 経済経営学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 鈴木 岳人 | 経済経営学科4年 |
| | 敢闘賞 | | 荒木 孝介 | 法学科4年 |
| | 敢闘賞 | | 川添 寛太 | 法学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 鈴木 雅大 | 法学科3年 |
| | 敢闘賞 | | 松村 慎太郎 | 経済経営学科3年 |
| | 優秀賞 | アイススケートサークル | 栗栖 綾侑子 | こども教育学科2年 |

※学年は表彰時のもの

## 「第16回あかね祭」を開催しました










新入生歓迎を目的に開催される「あかね祭」は学園前キャンパスの春の恒例行事。短大時代の「茜祭」の伝統を引き継ごうと、2007年度から始まりました。

16回目の開催となる今回のテーマは「枠を超える 未来を創る」。

一昨年前はコロナ禍で中止、昨年はオンライン実施となったあかね祭。今年はオンライン配信と対面イベントを組み合わせ、場所を東生駒キャンパスに移して開催しました。安心・安全なイベント運営のために、学生と教職員に入場を限定し、サーマルカメラによる検温や学生証による来場者管理を徹底。5月15日、新緑が鮮やかな東生駒キャンパスに500人を超える学生が集い、心づくしの歓迎行事を満喫しました。

6号館前の中央広場に設けられた特設ステージでは、午前中は無観客ながらも、音楽系クラブ・サークルや演劇部よる熱のこもったパフォーマンスが繰り広げられました。午後からは同じステージで有観客イベントが行われ、あかね祭恒例のお笑いLIVE、豪華景品が当たるBINGO大会や「楽笑Crew」によるダンスパフォーマンスに、ステージ前に集まった学生は大いに盛り上がりました。ステージ外でも、展示や交流イベント「ふれあい広場」のほか、課外活動のブース相談会など、バラエティに富んだ企画で来場者を楽しませました。この日のステージイベントはすべて、当日来場できなかった学生に向けてLIVE配信されました。

## 両キャンパスで新入生歓迎会

### 3年ぶりにキャンパスでのクラブ勧誘も





4月10日と17日、キャンパスごとに新入生歓迎会を実施し、多くの学生でキャンパスがにぎわいました。

4月10日は東生駒キャンパスで実施し、11時から始まった第1部で、民法の改正で4月1日から成人となった新入生を対象に、契約やカードローンに関する注意点についての講演会が行われました。午後からの第2部では、27の学生会やクラブ・サークルが新入生勧誘のPRを行いました。持ち時間が3分という限られた時間でしたが、代表者が所属クラブやサークルの特徴や活動内容について詳しく説明。終了後には宣伝ちらしを配り、精一杯のアピールを行いました。4月17日に行われた学園前キャンパスでの歓迎会では、クラブ・サークルごとの個別ブースが設けられました。詳しく話を聞きたい新入生がひっきりなしにブースに訪れ、盛況のうちに歓迎会は終了しました。

今年は3年ぶりに東生駒キャンパスでバンド系3クラブのライブが行われるなど、新学期初めならではのクラブ勧誘の光景が戻ってきました。昼休みに行われたステージパフォーマンスに、友人と連れ立った学生が芝生広場のステージ前に次々と集まり、演奏を鑑賞していました。

## 強化認定クラブ 女子バレーボール部

東生駒キャンパス

### 1部リーグ3連覇を逃し惜しくも2位に　秋季リーグでの首位奪還を誓う

2020年度から無敗で1部リーグ2連覇と躍進する女子バレーボール部ですが、今季は試合運びに苦しみながら勝利をもぎ取る展開が続きました。そんな状況でも、優勝常連校の底力を発揮しリーグトップで迎えた最終戦。優勝をかけた戦いの相手は昨シーズンと同じく神戸親和女子大学です。互いに9勝1敗で臨んだ5月22日の最終決戦で、本学は攻めきれないままに最終セットを迎え、惜しくも3連覇を逃す結果となりました。

気持ちを切り替えて挑んだ西日本大学女子選手権大会(西日本インカレ:6月23日開幕)では、予選グループを突破して決勝トーナメントに進出。ベスト8入りを果たし、全日本バレーボール大学女子選手権大会(全日本インカレ)本選への出場権を獲得しました。また、近畿6人制バレーボール総合選手権大会奈良大会で優勝し、本選出場権を得るとともに国体の奈良代表に選ばれました。

さらに、大西風歌選手(法4年)と横田希歩選手(心理4年)の2名が、若手選手の強化育成を主目的に毎年開催されるV・サマーリーグの西日本大学選抜チームのメンバーとして選出。選抜チームは、久光スプリングス、デンソーエアリービーズなどのVリーグチームに善戦し、12チーム中7位の成績を収めました。



2022年度関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦女子1部▶




2022 V・サマーリーグ西部大会
(大西風歌選手:前列右から4人目、横田希歩選手:後列右から3人目)

## 強化認定クラブ レスリング部

東生駒キャンパス

### 主要大会で今年も安定の好成績
### メダル獲得で存在感を示す

◆全日本ジュニア選手権◆

4月23日・24日に横浜武道館(神奈川県横浜市)で開催された「全日本ジュニア選手権/JOCジュニアオリンピックカップ」で、吉田奨健選手(経済経営2年)がフリースタイル86kgで3位に入賞し、銅メダルを獲得しました。

◆西日本学生春季リーグ戦◆

5月14日・15日に金岡公園体育館(大阪府堺市)で「西日本学生春季リーグ戦」が開催され、本学は2部リーグで準優勝という結果を収めました。本大会は6校の総当たり戦で行われ、1チームから7つの階級の代表選手が出場します。初戦の関西大学戦こそ1-6の大差で敗れましたが、続く関西学院大戦を5-2、同志社大学戦を3-4、桃山学院大戦を7-0(相手棄権)で撃破。最終戦の天理大学戦は長年のライバル対決にふさわしい拮抗した戦いの末、4-3で勝利を収めました。

なお、準優勝校から選出される敢闘賞(2部リーグ準優勝校から選出)は、4年生としてチームの勝利に貢献した松岡大誠選手(経済経営4年)に贈られました。




## 強化認定クラブ 硬式野球部

東生駒キャンパス

### 1部リーグ昇格を賭けて
### 秋季リーグでの飛躍を期待

初戦から黒星発進となり、その後も苦しい試合展開が続いた今季のリーグ戦。投打がかみあわず、序盤にコールド負けを喫するなどして勝ち星のないまま前半戦を折り返すことに。後半の連勝で盛り返したものの、結果は4勝6敗のリーグ4位に終わり、1部リーグへの昇格は来季に持ち越しとなりました。今季のリーグ戦では、首位打者賞とベストナインに本学から2選手が選ばれました。

**首位打者賞　和気 亮太(経済経営2年)**
**ベストナイン　二塁手　河井 浩成(経済経営4年)**
**ベストナイン　指名打者　和気 亮太(経済経営2年)**





## 強化認定クラブ ラグビー部

東生駒キャンパス

### 悲願のBリーグ昇格に向けて
### めざすはCリーグ全勝優勝

昨シーズンはCリーグ2位の成績で入替戦に臨んだものの大阪工業大学を前に敗退。涙を呑む結果となりましたが、ベスト15に3選手が選出という明るいニュースもありました。今は9月から始まる2022年度リーグ戦に向けて、他大学との練習試合で実践感覚を磨いています。Bリーグ昇格を賭けた戦いに挑みます。

**関西ラグビーフットボール協会Cリーグ**
**ベスト15(2021年度)**※学年は2022年度現在
**野口 昂成(法4年)**
**富山 尚(経済経営3年)**
**黒木 蓮矢(経済経営2年)**



# 卒業生紹介



目まぐるしい現場だからこそ求められる管理栄養士の実践力

なみはや福祉会 野里保育園 | 管理栄養士

**松本 夏奈さん**

現代生活学部食物栄養学科
2019年3月卒業

## 大学で学んだすべてが自分の力になっている

保育園の管理栄養士として勤めて早や4年。栄養価をもとに月ごとの献立を考え、毎日の給食やおやつ作りを行っています。準備するのは全部で150食。乳児には離乳食を提供します。9時から調理を始め11時には給食を配膳し始めるので、調理場は毎日が戦場さながら。調理の段取りを確認するために寝る前にシミュレーションをすることもあります。

最初はこなすだけでも大変でしたが、乗り切れたのは「給食経営管理」の授業の経験していたからこそ。大量調理では、使用機材や食材の下ごしらえを考慮するなど、時間内に作り上げるための工夫が大切です。調理が予定通りに進まないこともあるので、周りの状況を把握しながら臨機応変に対応する力も求められます。今の職場はまさしく管理栄養士に必要な実践力が試される現場なので、大学の授業を真面目に受けていてよかったと思いました。在学生の皆さんもまずは授業を大事にしてほしいと思います。

病院や給食会社での就職も視野にありましたが、実習でお世話になった「なみはや福祉会」で出会った子どもたちの笑顔が忘れられず、保育園に決めました。保育士の先生から、「あっというまに完食」「食べられなかったものが食べられるようになった」など、子どもたちの様子を聞くたびにやりがいを感じます。今の目標は献立のバリエーションを増やすこと。小学校に上がるまでに苦手な食材を減らしてあげたくて。野菜をおいしく食べてもらえるような給食をめざしたいですね





（左）産学連携プロジェクトで、大和野菜を使用したお弁当の企画開発にも携った。（右）学園前キャンパスの冬の風物詩でもあるイルミネーション。5限までの授業で暗くなった夜道に灯る明かりに癒されていたと語る。



地域に密着し、住民の安全な暮らしを守る

兵庫県警察本部 | 警察官

**山本 輝さん**

法学部法学科 2021年3月卒業

## 地元の治安向上に貢献できる警察官をめざして

地域課の警察官として交番に勤務し、通報の初動対応や交通違反の取り締まり、警らなどを行っています。地域住民の安全・安心な暮らしを守るのが主要な業務です。例えば、巡回連絡では担当地区のご家庭を1件ずつ訪問し、ご家族の状況や連絡先の案内簿を作ります。これは地震や火災などの災害や留守中の盗難などの際、当事者のご家族に迅速に連絡できるようにするためです。このように地域課の業務は幅広く、まだまだ勉強の毎日。先輩警察官の行動をしっかり観察して、現場で生かせるように心がけています。

帝塚山大学に進学したのは充実した公務員試験対策が理由です。「警察官実務講座」では、元奈良県警察の幹部の先生から警察官に必要な資質や業務を徹底的に教え込まれました。現場で臆せずに行動できるのも、こういった実践的な授業のおかげなのかもしれません。

忘れがたい経験として自分の原動力となっているのが、兵庫県警のインターンシップで聞いた神戸・男子高校生殺人事件のご遺族の話です。ご遺族の悲嘆と無念に触れて、このような事件を未然に防ぐと同時に、未解決事件を一つでもなくせるよう力を尽くそうと強く思いました。当時は未解決だったこの事件も、先輩警察官らの地道な捜査が実り、発生から10年以上を経て容疑者が逮捕されました。私自身も兵庫を安全で暮らしやすい町にするために、これからも一層の研鑽を重ねていきます。警察官をめざす在学生の皆さんも、初心を忘れずに帝塚山大学で夢をかなえてください。





在学時は「あっぷりけ戦隊！奈良まもりたい」に所属。防犯ボランティア活動にも積極的にかかわった。奈良県内初の「犯罪・非行防止支援自動販売機」のデザインも担当。その自動販売機は今も東生駒キャンパス食堂内にある。





# クラブ・サークル活動紹介

クラブ・サークルを通じて、学内外で活躍する
帝塚山大学生の姿をお届けします。

①活動内容　②アピールポイント　③今年の目標

## 軟式野球部

東生駒キャンパス

### 男子も女子も野球好きなら軟式野球部へ！



軟式野球部は野球好きの集まり。試合に勝つために本気で練習しています。そんな私たちと一緒に試合を戦ってくれる選手やマネージャーを大募集。見学・体験ともいつでも大歓迎です！

代表　山本 幹太さん（法1年）

①毎週月曜日と水曜日の16時30分から東生駒キャンパス第一グラウンドで練習しています。課題を1つずつクリアして、目標に向かってがんばっています。
②再結成したばかりの部活なので、伸びしろしかないと自負しています。男子選手だけでなく、女子選手も現在3人も在籍しています！
いろいろなことを教え合いながら練習に励んでいます！
③「リーグ戦全勝、1部昇格」









## ボランティアサークルひまわり

学園前キャンパス

### 他学部にも友人の輪が広がります



活動に興味のある方は
右記のSNSから
ぜひご連絡ください！

HIMAWARI_TZK

代表　上垣 晴奈さん（心理2年）

①不定期の活動ですが、月に1回はミーティングを必ず実施。最近は学園祭のお手伝いにも参加しています。コロナ前に行っていたボランティア研修も少しずつ再開させたいと思っています。
②他学部や他学年に交友関係が広がること。部員の希望を尊重した活動をしているので、やりたいことが実現できます。
③今年は、2年間ほとんどできなかった対面の活動を積極的に行って、アドベンチャーカウンセリングを成功させることが目標です。



あかね祭では「ふれあい広場」の運営をお手伝い。新入生交流の場を盛り上げた。

## てづかFarm

学園前キャンパス

### 学園前から旬の野菜をお届けします！







代表　濵本 深佑梨さん（食物栄養3年）/写真左
渉外　畠山 葵衣さん（食物栄養3年）/写真右

①学園前駅から徒歩5分くらいの場所にある畑が活動場所。月に5回から10回程度、水やりや植え付けなどを行っています。
②季節ごとにさまざまな野菜を栽培するだけでなく、食育活動も。幼稚園の給食や学食で収穫物を使ってもらえるのもやりがいに。
③先輩がJAとコラボしてブルーベリーの収穫や田植えなどもしていたので、そういう対外的な取組みにも参加したい。今年こそは、大学祭で収穫物を調理して販売したいです！







系列の帝塚山幼稚園の園児がジャガイモと玉ネギを収穫。給食や学生食堂の限定メニューで提供された。

## Pick Up News

### アイススケートサークル

2022年1月4日～7日にかけて帯広の森スポーツセンター（北海道帯広市）で開催された「第94回日本学生氷上競技選手権大会」（インカレ）のフィギュア競技「女子5級」において、栗栖綾侑子選手（こども教育2年）が53.40のスコアで準優勝を収めました。











# Tezukayama Career Support

## 就職支援の取組み

キャリアセンターでは、学生1人ひとりが「実学教育」を通じて主体的に行動し、地域や社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

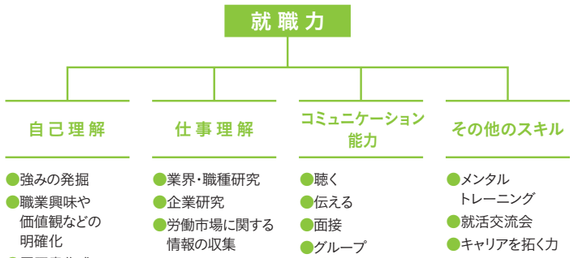
学生が自らの意思で進路選択・就職決定ができるよう多種多様なサポートプログラムを実施するとともに、個人の希望やニーズや就職活動の進捗状況に合わせてきめ細かい支援を行っています。

# 自己理解を深めて就職力を強化する「就職力・自己開発ゼミナール」

就職活動では自分の能力や意欲、人間的魅力を最大限にプレゼンテーションすることがポイントになります。「就職力・自己開発ゼミナール」は、企業で長年、人材開発に携った専門講師による課外講座です。プログラムを通じて、自己理解や仕事理解を深め、多様化が著しい民間企業や自治体の採用試験に対応できる総合的な力を養います。

### 「就職力・自己開発ゼミナール」とは

両キャンパスで開講する本学の名物講座。例年、4月から翌年1月まで講座が開かれ、自己理解と仕事理解を深めながら就職活動の進め方を学びます。履歴書やエントリーシートの作成や企業比較研究のほか、入社後を見据えた社会人基礎力の習得までも網羅する実践的な内容です。






文学部
日本文化学科4年
中瀬 有紀 さん

### 有名食品メーカーほか数社より内定

就職活動に対する不安を払拭したくて参加しました。自己開発ゼミナールで時間をかけて準備したからこそ、自信を持って選考に挑めるようになりました。友人と一緒に参加でき、就職活動での孤独感が軽減されたのも大きかったです。希望の企業に内定できたのは、講師によるきめ細かいフォローのお陰だと感謝しています。

### 就職力・自己開発ゼミナール説明会

| 対象年次 | 開催時期 | お問い合わせ |
|---|---|---|
| 3年生 | 例年、3月～4月 | 東生駒キャンパス　☎0742-48-9688（直通）<br>学園前キャンパス　☎0742-41-4751（直通） |

# 希望の進路をかなえる　キャリアセンターの就職活動支援プログラム

### 年次に応じた段階的な就職支援体制



新入生オリエンテーションの際に行うキャリアガイダンスをはじめ、各学年に応じた就職・キャリアガイダンスや就職支援講座を、4年間を通じて多数開催しています。さらに、全学生を対象とした「就職個人面談」では、専門の相談員が常駐し、「進路相談」「企業研究」「履歴書作成」「面接練習」まで、1人ひとりの希望進路やペースに合わせた段階的な支援体制を整えています。

### 就職活動解禁直前に業界研究を深める



就職活動解禁の直前対策として、2月9日、15日、16日の3日間、3年生を対象に「学内合同業界研究セミナー」を学園前キャンパスで対面実施しました。コロナ禍でオンラインでの説明会が多い中、対面で実施により、企業の雰囲気や社風などをより深く知ることができ、4年生からの就職活動に速やかに移行できました。この研究セミナーをきっかけに内定を獲得した学生もいます。

### 帝塚山大学生限定の「学内企業説明会」



本学学生の採用に積極的な企業による「学内企業説明会」を年間を通じて開催。活躍する本学卒業生からの情報提供もあるなど、参加学生にとっては大変有意義な機会となっています。説明会終了後には、希望者を対象にした採用試験もあり、毎年多くの学生がこの説明会で内定を獲得しています。コロナ禍においても、オンラインを活用して対面と同等の説明会を開催しています。



# 『保護者・教職員・キャリアセンター』が三位一体の就活サポート体制

本学では、保護者・教職員・キャリアセンターが三位一体となって就職活動をサポートする体制を整えています。毎年5月には、就職活動の準備が始まる3年生の保護者向けに就職説明会（WEB）を開催、また10月には、全学年の保護者向けの就職説明会（対面）を保護者教育懇談会に合わせて開催し、保護者の方々に近年の就職活動について理解を深めていただいています。






写真左：保護者就職説明会特設サイト/右：2021年度保護者教育懇談会時の就職説明会

# Career Report　内定者速報

**キャリアセンターを活用して優良企業に内定を決めた先輩の就活体験談をお届けします。**

### 「どの会社に入りたいか」ではなく「どのように働きたいか」大事なことに気づかせてくれたキャリアセンター



内定先　業界大手専門商社

経済経営学部
経済経営学科4年
今井 佳代 さん

就職か教職かを迷って相談に行ったのが1年生のとき。それがキャリアセンター初体験でした。それからは低年次でも参加できる説明会に行ったり、資格講座を利用したりしました。

就職活動で大変だったのは、一つはスケジュール管理、もう一つは企業研究です。特に、企業研究はいくらやっても追いつかない気がして不安になるばかりでした。だからこそ、何を聞かれても自信を持って答えられるようにと、面接試験のたびにキャリアセンターで徹底指導をしていただきました。対面とオンラインのどちらも対策してくださるので心強かったです。

営業職をめざす私は、まずは商品のスペシャリストになろうと考えて今の専門商社に決めました。自分がその会社でどのように働きたいか、社会とどのようにかかわりを持ちたいかを深く考えると、志望企業や目標が定まって就職活動が進めやすくなると思います。皆さんもがんばってください。

### キャリアセンターを活用し自分のペースで進められた就活「住宅で皆を笑顔にしたい」幼いころからの夢がかなった



内定先　業界最大手住宅メーカー（施工管理職）

現代生活学部
居住空間デザイン学科4年
梶嶋 遼 さん

小学生のときに経験した実家の新築工事。少しずつできあがっていく建物にワクワクしました。「住宅で皆を笑顔にしたい」と、建築士をめざして居住空間デザイン学科に入学。3年生の夏からキャリアセンターに通い始め、エントリーシートの添削や面接練習を受けました。同時に、自分では調べきれない企業の特徴も教えていただき、非常に役に立ちました。

居住空間デザイン学科は実習課題が多いため、実務に役立つスキルはもちろんのこと、複数の課題を計画的にこなすスケジュール管理能力も身につきます。複数の企業の選考を並行しなくてはならない就職活動で、この能力は大いに生かすことができました。

就職活動中は、自信を失くして不確かな情報に惑わされたりすることもあると思いますが、あなたを必要としている企業はたくさんあります！キャリアセンターを信頼して、焦らず自分のペースで就職活動を進めてください！

## 2021年度の主な就職先　（※業種分類は総務省編「日本標準産業分類」に準拠）

分類内50音順。
但し、公務については分類内・業種別で50音順。

| 文学部 日本文化学科 | | 経済経営学部 | | 法学部 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 建設 | ㈱ガイアート | 建設 | 積水ハウスリフォーム㈱ | 建設 | 積水ハウスリフォーム㈱ |
| 製造 | 大和ハウス工業㈱ | 製造 | ㈱日研工作所 | 製造 | 合同製鐵㈱ |
| | 大和冷機工業㈱ | | 山崎製パン㈱ | | フランスベッド㈱ |
| | ニッタ㈱ | 情報・通信 | NCS＆A㈱ | 運輸 | トナミ運輸㈱ |
| | 富士電波工業㈱ | | ㈱アドービジネスコンサルタント | | 福山通運㈱ |
| 情報・通信 | システムテクニカルサービス㈱ | | ㈱大塚商会 | 金融 | 奈良信用金庫 |
| 卸売 | いすゞ自動車近畿㈱ | | 三井住友トラスト・システム＆サービス㈱ | | 大和信用金庫 |
| | 八洲薬品㈱ | 卸売 | ㈱菱和 | サービス | シャープマーケティングジャパン㈱ |
| 小売 | ㈱クスリのアオキホールディングス | | パナソニックリビング近畿㈱ | | セコム㈱ |
| | ㈱ジェイアール西日本ファッショングッズ | 小売 | ブリヂストンタイヤサービス西日本㈱ | | 新行政書士事務所 |
| | コーナン商事㈱ | 金融 | 大阪シティ信用金庫 | | パナソニックテクノサービス㈱ |
| | DCM㈱ | | ㈱りそな銀行 | 公務 | 大和郡山市役所 |
| | ロイヤルホームセンター㈱ | | 東海東京フィナンシャル・ホールディングス㈱ | | 警視庁 |
| 飲食 | ㈱ブロンコビリー | 不動産 | 積水ハウス不動産関西㈱ | | 石川県警察本部(2) |
| 福祉 | ㈱ケア21 | サービス | ㈱サーベイリサーチセンター | | 大阪府警察本部(3) |
| | （福）功有会 | | パナソニックテクノサービス㈱ | | 奈良県警察本部(8) |
| サービス | （一社）日本自動車連盟（JAF） | 公務 | 天理市役所 | | 兵庫県警察本部(2) |
| | ㈱共立メンテナンス | | 大阪府警察本部 | | 河内長野市役所（消防職員） |
| | ㈱ワールドインテック | | 京都府警察本部 | | 枚方寝屋川消防組合 |
| 公務 | 大阪府教育委員会 | | 守口市門真市消防組合消防本部 | | 防衛省自衛隊一般曹候補生 |

**就職決定率**
**98.2%**

**求人社数**
**13,826社**
※2022年3月卒業生向け求人数実績

**求人件数**
**31,001件**

| 心理学部 | | 現代生活学部 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 食物栄養学科 | | 居住空間デザイン学科 | | こども学科 | |
| 製造 | 東洋シヤッター㈱ | 製造（食品） | ㈱原田（ガトーフェスタ ハラダ） | 建設 | 旭化成ホームズ㈱ | 公務 | 大阪市教育委員会(6) |
| 商社（電機） | 不二電機㈱ | | シノブフーズ㈱ | | ㈱アイダ設計 | | 大阪府教育委員会(2) |
| | ㈱ケーエスケー | | タマノイ酢㈱ | | ㈱淺沼組 | | 大阪府豊能地区教職員人事協議会 |
| 情報・通信 | 日本コムシング㈱ | 薬局 | 尾家産業㈱ | | ㈱一条工務店 | | 京都府教育委員会(4) |
| 卸売 | ㈱システナ | | ㈱サエラ | | ㈱鍛治田工務店 | | 高知県教育委員会 |
| | ㈱メディコスヒラタ | | ㈱ゆうホールディングス | | ㈱ゾネック | | 堺市教育委員会(2) |
| 小売 | ㈱サンディ | 小売 | ウエルシア薬局㈱ | | ㈱吹上技研コンサルタント | | 奈良県教育委員会(2) |
| | 大黒天物産㈱ | | ㈱コスモス薬品 | | ㈱ムラヤマ | | 横浜市教育委員会(1) |
| | 奈良ダイハツ㈱ | | ㈱ココカラファインヘルスケア | | ㈱ラックランド | | 明日香村役場 |
| | ブリヂストンタイヤサービス西日本㈱ | | ㈱スギ薬局 | | 住友林業㈱ | | 大阪市役所 |
| | ホンダ奈良自販㈱ | 飲食 | エームサービス㈱ | | 積水ハウス㈱ | | 京都市役所 |
| 金融 | 大阪厚生信用金庫 | | ㈱グリーンハウス | | 積水ハウスリフォーム㈱ | 教育 | 香芝市役所(2) |
| | 大阪中河内農業協同組合 | | ㈱LEOC | | 大末建設㈱ | | 京田辺市役所(2) |
| | 奈良県農業協同組合 | 福祉 | （福）なみはや福祉会 | | 大豊建設㈱ | | 城陽市役所 |
| 保険 | 日本生命保険相互会社 | 医療 | （医）巍内会　岡波総合病院 | | 大和ハウス工業㈱ | | 吹田市役所(2) |
| 医療 | （公財）天理よろず相談所病院 | | （医）徳洲会　松原徳洲会病院 | | タマホーム㈱ | | 豊中市役所 |
| 福祉 | ㈱ケア21 | | （医）祐生会　みどりヶ丘病院 | | 日本国土開発㈱ | | 東近江市役所 |
| サービス | ㈱ゲオホールディングス | | 洛和会ヘルスケアシステム音羽病院 | | 光井純アンドアソシエーツ建築設計事務所㈱ | | 東大阪市役所 |
| 公務 | 大阪府警察本部 | 公務 | 京都府庁 | 不動産 | 野村不動産㈱ | | 美作市役所 |
| | 公立大学法人奈良県立医科大学 | 大学院 | 京都府立大学大学院 | サービス | 三井物産ビジネスパートナーズ㈱ | | 大和郡山市役所 |

※2022年5月1日現在　（　）内数字は人数

# データでみる帝塚山大学の教育力

## ―卒業生・企業対象の調査結果から―

帝塚山大学では、学生や卒業生、保護者の皆様、本学と交流のある企業の方々など、さまざまなステークホルダーを対象とした各種アンケートを定期的に実施し、その結果を教育活動・学生支援の改善に生かすべくIR(※1)に取り組んでいます。その取り組みの中から今回は、2021年度の卒業生、卒業後一定年数が経過した卒業生、本学主催のWeb企業説明会に参加いただいた企業の方々、それぞれを対象に実施した3つの調査結果を、帝塚山大学の「教育力」という切り口で横断的に分析しました。多面的な観点から本学の課題を整理することで、今後の教育内容・方法や学生支援策の改善に役立てていきます。

### 学部・学科の教育内容に満足した卒業生の割合が増加

今春卒業した2021年度卒業生に在学時の「所属学部・学科の教育内容への満足度」を尋ねたところ、「満足」または「やや満足」と回答した割合の合計は91・4％でした。また、卒業後一定年数が経過した卒業生にも同じ質問をしたところ、同様に91・4％が「満足」または「やや満足」と回答しました図1。

2021年度の卒業生は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、1・2年次と3・4年次で大きな環境の変化を経験してきた学年ですが、昨年の調査よりも満足した卒業生の割合が増加しています。これは、コロナ禍での2年という時間の中で、新たな環境に柔軟に適応し、変化への対応力を培ってきた学生自身の努力と成長の表れであるとともに、FD(※2)の実施や学習環境の整備等、オンライン授業においても学生に質の高い教育を提供できるよう取り組んできた本学の地道な教育改善、学生支援も背景にあると考えます。このことの裏付けとして、2021年度の卒業生に「帝塚山大学は面倒見が良いと思うか」を尋ねた質問では、「思う」と「やや思う」をあわせて9割超の卒業生が本学を面倒見が良い大学と評価しています図2。

**図1 所属学部・学科の教育内容への満足度(ひとつ選択)**

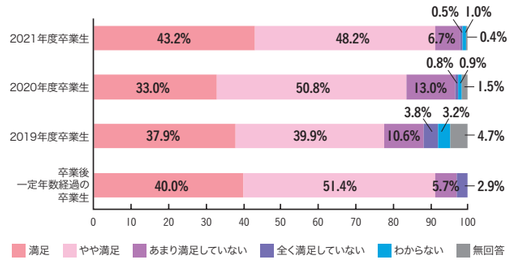
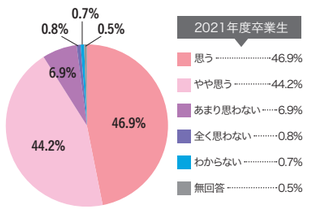



**図2 帝塚山大学は面倒見の良い大学だと思うか(ひとつ選択)**

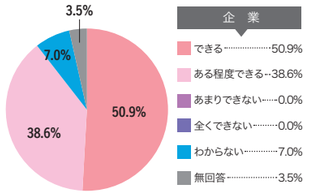



### 9割の企業が本学の教育取組を評価

企業に、「本学の教育取組によりディプロマ・ポリシーに掲げる資質・能力、学修成果を身につけることができると思うか」を尋ねたところ、89・5％の企業が身につけることが「できる」または「ある程度できる」と回答しました図3。

学校教育法施行規則により、全ての大学は「3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)、アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針))を策定・公表することが義務づけられており、このうち「ディプロマ・ポリシー」とは、各大学、学部・学科等の教育理念に基づき、どのような力を身につけた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針となります。本学では人材養成目的および「3つのポリシー」に照らして本学の教育取組の成果や効果が上がっているか、学外の方からも幅広く評価いただき、ポリシーや教育課程編成の見直しなど、継続的な改善・向上につなげることとしています。

**図3 本学の教育取組によりディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与の方針)に掲げる資質・能力、学修成果を身につけることができると思うか(ひとつ選択)**



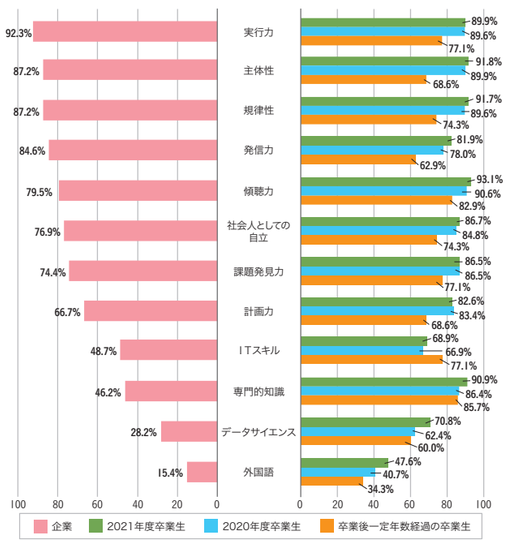

◎帝塚山大学の定める人材養成目的および3つのポリシーは大学ホームページよりご覧いただけます。

### 本学の教育で「身についた力」、卒業生の成長実感は向上

企業と卒業生にそれぞれ同じ12の力を提示し、企業には、最近(2017～2021年の間)入社した本学卒業生がいるかどうかを尋ね、「いる」と回答した企業に対し、「本学卒業の新卒(入社3年目程度)社員が身につけている力」を、卒業生には「本学で教育を受けたことにより身についた力」を調査した結果が図4となります。

本学卒業の新卒社員が「身につけている」と企業が評価する力は、「実行力」(92・3％)が最も高く、次いで、「主体性」「規律性」(同率87・2％)があげられました。一方、卒業生が自己評価する「身についた力」は、卒業後一定年数を経た卒業生では「専門的知識」(85・7％)が最も高く、次いで「傾聴力」(82・9％)、「実行力」「課題発見力」「ITスキル」(同率77・1％)が続きました。2021年度卒業生の結果はやや異なり、「傾聴力」(93・1％)が最も高く、次いで「主体性」(91・8％)、「規律性」(91・7％)の順となりました。また、下位3項目については「外国語」(47・6％)、「ITスキル」(68・9％)、「データサイエンス」(70・8％)という結果でした。2020年度の卒業生と比較して、全体的に数値が伸びていることがわかります。この調査結果は、あくまで学生の主観による回答を基にしているため、実際に学生がどの程度の力・知識を身につけているかこれだけでは判断できませんが、学生の成長実感は昨年より向上しているといえます。

**図4 卒業生が「本学で教育を受けたことにより身についた力」と企業が評価する「本学卒業の新卒社員が身につけている力」**




※%は「身についた(身についている)」「やや身についた(やや身についている)」割合の合計
※企業の評価する力の割合の高い順にソート

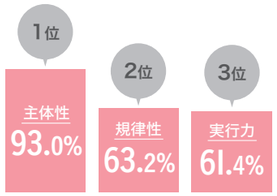
下位となった「データサイエンス」は、Society 5.0といわれるこれからの時代を生き抜くために必要な力のひとつであり、本学では昨年度よりデータサイエンス教育の充実を順次進めているところです。今後も継続的な調査を通じて、学生の変化を注視していきたいと思います。

### 企業が「身につけていることを期待する力」の一位は「主体性」

企業に対し、先述と同じ12の力を示し、「大学卒業時に学生が身につけていることを特に期待する力」を尋ねたところ、上位3項目は、「主体性」(93・0％)、「規律性」(63・2％)、「実行力」(61・4％)となりました図5。企業が卒業時に「期待する」力と本学卒業生の新卒社員が「身につけている」と評価する力図4の上位項目に共通性がみられたことは、本学の教育に対するひとつの評価と受け止めています。

本学は、「実学の帝塚山大学」をスローガンに掲げ、社会で必要とされる人材を輩出するため産学官連携や地域連携に基づくプロジェクト学習を積極的に推進しています。今後も「実学教育」を柱として、"時代を生き抜く力"と"時代の変化に対応できる力"を備えた人材の育成をめざします。

**図5 大学卒業時に学生が身につけていることを特に期待する資質・能力、知識**
**(5つまで選択可)**




上位3位までの項目



▲プロジェクト型学習の様子
(心理学科学生による小学校でのストレスマネジメント教育)

今回、3つの調査結果を横断的に検証し、多面的な観点から教育活動を点検・評価することによって、本学の強みや課題が浮かび上がってきました。今後、大学としてさらなる検証を重ね、教育や学生支援の改善へとつなげていきたいと考えています。なお、『卒業生(卒業後一定年数経過)アンケート調査』について、回答率が1.7％と低く、調査対象とした年度の卒業生の総意としてとらえるには十分ではないことは本調査結果を活用するにあたっての留意点としています。

各調査実施概要
『卒業時アンケート調査』:2022年3月卒業生を対象。2022年3月に行った卒業式の学位記授与会場において調査用紙を配付、回収。【回答者数・率(回答者数／出席者数)】736名、97.5％(回答者数には後日提出した者を含む)
『卒業生(卒業後一定年数経過)アンケート調査』:卒業後3・5・10年目(2011年3月卒・2016年3月卒・2018年3月卒)の卒業生のうち、同窓会会員である者を対象。2021年11月上旬に帝塚山大学同窓会が発送した同窓会通信「わかみどり」に依頼状を同封。Webにて回答。【回答者数・率】35名、1.7％
『企業等対象アンケート調査』:2022年2～3月に本学で行ったWeb企業説明会に参加いただいた企業・団体を対象。Web企業説明会参加の御礼状に質問紙および返信用封筒を同封。紙またはWebにて回答。【回答数・率】57社・団体、33.9％
※調査結果の比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、内訳の計と合計が一致しない場合があります。

本学の取り組みやその成果のよりわかりやすい情報発信をめざし、このたび『大学通信帝塚山』に毎号掲載している本頁「IRレポート」を大学ホームページにコンテンツとしてまとめました。
(URL)https://www.tezukayama-u.ac.jp/disclosure/ir/

※1 IR(=Institutional Research　インスティチューショナル・リサーチ)とは、大学の教育・研究などに関する情報の収集・分析を通して、大学の経営に関する意思決定や、教育の改善のための計画策定などの支援を行うことを指します。

※2 FD(=Faculty Development　ファカルティ・ディベロップメント)とは、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組の総称を指します。

# 奈良学への招待



▲猿沢池

## 泉鏡花『紫障子』と奈良

文学部 日本文化学科 准教授 西尾 元伸

『紫障子』（大正8）は、泉鏡花がその前年に明治生命大阪支店副長であった阿部章蔵（＝水上瀧太郎）を訪ねた時の経験に基づく作品です。鏡花はこのとき、大阪から奈良・京都へと芸妓に案内されて見て廻ったと言われます。作品でも「作者」の友人「木菟」が廬絵という南地の芸妓とともに奈良・京都を巡ります。「四国の観光団」が東大寺で僧侶から解説を受ける様子も描かれています。大正期の奈良には大阪や京都から多くの観光客が訪れました。

ところで、この『紫障子』では、奈良の地の同時代性と伝承性とが交錯しています。作品は「木菟」と廬絵のふたりが猿沢池畔の宿で会った女が実は蛇神の呪者で、廬絵は結末ではその呪術の犠牲になるという怪異譚でもあります。ふたりの旅程は近松浄瑠璃『冥途の飛脚』などに描かれる梅川忠兵衛の大和への道行きをなぞります。また、呪者の女は毎月「生駒の聖天」に参籠して美女から生気を奪う魔力を修めます。当代の奈良の風景の上に、この地にまつわる文学や信仰・伝承が摂取され、作品世界が生成されています。

# 所蔵品紹介

## 久米寺の古代瓦

文学部 日本文化学科 教授 清水 昭博

一片の瓦が歴史を読み解く重要な証拠となる一例をご紹介しましょう。写真の瓦は帝塚山大学附属博物館が所蔵する橿原市久米寺（真言宗御室派）から出土した古代の瓦です。その文様から飛鳥時代（7世紀後半）に作られたものとみることができます。

久米寺は近鉄橿原神宮前駅の西約300メートルに所在します。境内の北には橿原神宮があり、その背後には畝傍山を望むことができます。西国薬師霊場の札所やアジサイの寺として有名です。

平安・鎌倉時代の記録はその建立者として、久米仙人や来目皇子の名をあげます。しかし、久米仙人は架空の人物です。来目皇子は聖徳太子の弟であり、来目皇子とする記録には太子信仰の影響が考えられます。記録から久米寺の建立者を特定することは難しいのです。

そうしたなかで、久米寺から出土する瓦はその建立者を知る重要な手がかりになります。興福寺（奈良市）からまったく同じ文様の瓦が出土することから、久米寺を藤原氏が建立した興福寺の前身、厩坂寺とみることができるのです。



▲久米寺の瓦

# 本学教員の執筆図書紹介

## 執筆図書一覧

本学教員の著作は、教育研究活動成果の公開を目的として、東生駒キャンパス図書館本館と学園前キャンパス図書館分館の「業績図書」コーナーに配架されています。

（発行年月順）

| 教員名 | 所属／役職 | 分類 | 書籍名 | 出版社 | 発行年月 | 価格 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 谷口 淳一 | 心理学部心理学科 教授 | 分担執筆 | パーソナリティと個人差の心理学・再入門：ブレークスルーを生んだ14の研究 | 新曜社 | 2021年4月 | 3,600円+税 |
| 徳永 加代 | 教育学部こども教育学科 准教授 | 監修 | 言の葉紙しばいシリーズ 1（じいじの時計 ほか） | 京都柿本書房 | 2021年10月 | 2,000円＋税 |
| 岩井 宏實 | 名誉教授 | 単著 | 日本妖怪 | 湖南文芸出版社 | 2021年11月 | 146.0元 |
| 青田 テル子 | 法学部法学科 准教授 | 分担執筆 | 地方自治法の基本 | 法律文化社 | 2022年1月 | 3,000円＋税 |
| 赤田 光男 | 名誉教授 | 単著 | 赤田光男遺稿集中近世大和の民俗世界（奈良学叢書 4） | 帝塚山大学 奈良学総合文化研究所 | 2022年3月 | — |
| 石田 慎二 | 教育学部こども教育学科 教授 | 分担執筆 | 少子高齢化のなかの福祉政策（福祉政策研究入門：政策評価と指標 第1巻） | 明石書店 | 2022年3月 | 3,000円＋税 |
| 岩井 洋 | 全学教育開発センター 教授 | 分担執筆 | 現代社会を宗教文化で読み解く 比較と歴史からの接近 | ミネルヴァ書房 | 2022年3月 | 3,000円＋税 |
| 赤田 光男 | 名誉教授 | 単著 | 赤田光男論集 歴史民俗学の展開 | 株式会社明新社（印刷） | 2022年6月 | 非売品 |



研究紹介

# 科学研究費について

科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金／科学研究費補助金）は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする「競争的研究資金」であり、ピア・レビュー（専門分野の近い複数の研究者による審査）により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

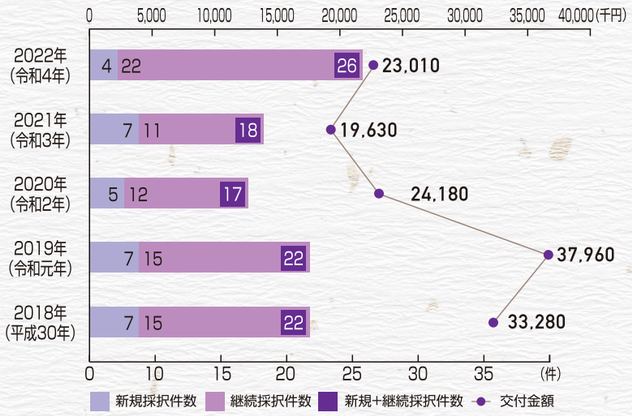
世界的水準の業績をあげた研究者のほとんどが科研費獲得者であり、300を超える研究専門分野ごとに毎年6000人もの研究者が内容の審査を担う科研費は、大学や研究機関、研究者個人においても「研究評価」の指標であると言えます。本学では、学内で応募書類作成の説明会を行うなど、科学研究費獲得のためにきめ細かくサポートしています。

## 【2022年度実績】（研究代表者のもののみ、継続・延長含む）

文科省が所管する科学研究費

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | 低自己評価者の対人ネットワークの拡大を支える重要他者の制御資源保存機能 | 心理学部 | 教授 | 谷口 淳一 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 大名家を介した地域文化と都市演劇文化交流史の研究 | 文学部 | 教授 | 後藤 博子 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 長期保有株主に対する優遇策 | 法学部 | 教授 | 福本 葵 |
| 基盤研究(C) | 代表 | オランダにおける就学前教育機関と親とのパートナーシップ形成に関する実証的研究 | 教育学部 | 教授 | 松浦 真理 |
| 基盤研究(C) | 代表 | サービス人材の業務能力と問題解決スタイルが顧客価値に与える影響：旅館を中心に | 経済経営学部 | 教授 | 姜 聖淑 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | 小規模保育施設における保育運営と建築計画に関する基礎的研究 | 現代生活学部 | 教授 | 辻川 ひとみ |
| 基盤研究(C) | 代表 | 研究開発投資の調整過程に関する実証的検証 | 経済経営学部 | 准教授 | 蟹 雅代 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 看護学生の自己確立と他者受容を促すパーソナル・ライティングの開発と拡張 | 全学教育開発センター | 准教授 | 谷 美奈 |
| 若手研究 | 代表 | 履歴と言説の追跡による仏像彫刻の再検討ー戦前期国宝指定作例を中心にー | 文学部 | 教授 | 杉﨑 貴英 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | 寺院の文化財を撮影したガラス乾板写真資料の総合的・基礎的研究 | 文学部 | 教授 | 鷲森 浩幸 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | ペアレント・トレーニング基本プラットホームの普及と効果検証に関する研究 | 心理学部 | 講師 | 式部 陽子 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 国語教育学の発展における日本語学が果たした役割に関する研究ー昭和前期を中心にー | 教育学部 | 准教授 | 吉田 雅昭 |
| 若手研究 | 代表 | 安全に関わる教育的介入の効果に関する挑戦的研究：介入は「本当に」効果的か？ | 心理学部 | 講師 | 森泉 慎吾 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | 養殖魚の抗酸菌感染症解明による食の安全性確保に資する基礎研究 | 現代生活学部 | 教授 | 藤原 永年 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | ADHD児童の中枢性疲労における行動・認知・分子基盤の解明 | 心理学部 | 客員研究員 | 山本 隆宣 |
| 若手研究 | 代表 | Validating a CEFR-informed Open Access English Placement Test | 全学教育開発センター | 准教授 | Bower Jack |
| 若手研究 | 代表 | 臨床現場の視点を重視した心理検査教育プログラムの開発 | 心理学部 | 准教授 | 山口 祐子 |
| 研究活動スタート支援 | 代表 | 順応を考慮した視環境評価指標の開発 | 現代生活学部 | 准教授 | 木村 均 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 石清水八幡宮所蔵願文類についての基礎的研究 | 文学部 | 准教授 | 中川 真弓 |
| 基盤研究(B) | 代表（分担あり） | 江戸時代の東北地方における死亡危機の要因分析システムの構築 | 文学部 | 教授 | 川口 洋 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | 親密関係の開始から深化にいたる継続基盤の転換プロセス：幻想主義から現実主義へ | 心理学部 | 教授 | 谷口 淳一 |
| 基盤研究(C) | 代表（分担あり） | ひきこもり経験者の語りから見た支援ーひきこもり者の回復プロセスモデルの作成ー | 心理学部 | 教授 | 中地 展生 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 高齢観光の概念的接近：顧客の価値創造プロセス | 経済経営学部 | 教授 | 姜 聖淑 |
| 基盤研究(C) | 代表 | 介護保険サービス提供における営利法人の実態分析ー公私関係の視点からー | 教育学部 | 教授 | 石田 慎二 |
| 基盤研究(C) | 代表 | パーソナルライティングVSアカデミックライティング論争を乗超える文章表現教育開発 | 全学教育開発センター | 准教授 | 谷 美奈 |
| 基盤研究(B) | 代表（分担あり） | 小規模保育施設の建築計画と園外活動を支える都市環境のあり方に関する研究 | 現代生活学部 | 教授 | 辻川 ひとみ |

## 科学研究費採択件数および交付金額推移




基盤研究(B) 2022年度採択

**小規模保育施設の建築計画と園外活動を支える都市環境のあり方に関する研究**

代表研究者 現代生活学部 教授 辻川 ひとみ

研究期間 2022年4月1日～2026年3月31日

保育所待機児童問題の解消に向けた、多様な保育サービス拡充案の1つとして、小規模保育施設の量的拡大が進められると同時に、小規模保育施設における保育の質の向上と均一性が求められ、施設や運営における基準の統一が検討されている。本研究では、小規模保育施設の施設内容を実態調査から明らかにすることで、今後の施設計画の指針を得ると共に、小規模保育施設が行っている園外活動の実態を明らかにし、施設を取り巻く都市環境、施設の立地条件を含めた提案を行う。

# 受賞関係

（一社）大学教育学会が、大学教育改革や効果的な大学教育実践を支援する優れた書籍を選定する「JACUEセレクション2022」に、全学教育開発センター 谷美奈准教授の『「書く」ことによる学生の自己形成：文章表現「パーソナル・ライティング」を通して/東信堂』が選ばれました。同著は、パーソナル・ライティングによる具体的な教育実践の内容が詳述されていることが高い評価を受けました。



2022年11月23日、経済経営学部経済経営学科の熊谷礼子教授が厚生労働大臣感謝状を贈呈されました。

熊谷教授は長年にわたり、奈良地方労働審議会委員として地方労働行政の推進に尽力されてきました。その功績が認められ、厚生労働大臣より感謝状が贈られました。



## 令和3年度卒業式・修了式＆令和4年度入学式を挙行






3月23日、グランキューブ大阪（大阪国際会議場/大阪市北区）にて、第55回帝塚山大学卒業式・第30回帝塚山大学大学院修了式を挙行し、学士課程計846名、修士課程計14名が学び舎を巣立ちました。昨年度と同様に新型コロナウイルス対策仕様の制限された式典でしたが、今年は1家族1名のみ保護者の方々にご来場いただき、ご子息とご息女の晴れ姿を見守っていただきました。

4月1日には、第59回帝塚山大学入学式、第34回帝塚山大学大学院入学式を学園前キャンパス学園講堂にて2部制で挙行。学部生777名、大学院生17名の計794名が新たに帝塚山ファミリーの一員に加わりました。コロナ禍の式典として、今回初の試みとしてYouTubeで式典の様子をライブ配信し、ご列席いただけなかった保護者の方々に視聴いただきました。式場につながるデッキでは、3年ぶりに上級生がクラブ勧誘を行い、新入生を温かく歓待しました。

## 経済経営学科と心理学科で データ・サイエンスプロジェクト始動



経済経営学科（熊谷礼子教授、蟹雅代准教授 担当）および心理学科（谷口淳一教授、森泉慎吾講師 担当）の学生が、GPSや環境センサを搭載したスマートフォンで位置情報のほか、温度や湿度などの環境データを収集し、分析するデータ・サイエンスプロジェクトが始まっています。

あかね祭の当日に両学科の学生らはスマートフォンを身につけて東生駒キャンパスを思い思いに歩き回り、そこで得られた各種のデータをExcelに反映。これらのデータを経済学や心理学の分野でどのように生かせるか、そのためには、さらにどのようなデータが必要となるかを、学科別で検討しました。ディスカッションでは、学生ならではのユニークなアイデアが次々と出現し、データの解析による新たな知見に期待がかかります。



（上）心理学科 （下）経済経営学科 それぞれの学科の特性を生かした意見が出された

## 自習環境がさらに充実 学園前キャンパスにも 「ノートPC自動貸出・返却システム」を整備



IC学生証やインターネットで予約でき、事務室対応時間外でもノートPCが利用できる「ノートPC自動貸出・返却システム」が、今春、学園前キャンパスにも完備されました。800gの最軽量ノートPCが好きなときに好きな場所で使うことができます。

## 食育活動の一環 親子でつくる簡単レシピを「PTA新聞」で連載




食物栄養学科の佐伯ゼミでは、2021年9月より、全日本私立幼稚園幼児教育研究機構が発行する「PTAしんぶん」に、親子でつくる簡単な料理レシピや食育情報を紹介しています。

同学科の佐伯ゼミ、新宅ゼミでは系列の帝塚山幼稚園で、2016年から食育体験プログラム「作って食べよう」を実施しています。その活動で培われたノウハウを生かし、学生が考えたレシピを全国の幼稚園や園児保護者に向けて「PTAしんぶん」で発信します。

## 「まほうのて」が取り持つ物語 中嶌千絢さん（こども教育4年）の ビブリオエッセーがきっかけに



こども教育学科4年
中嶌 千絢さん

6月7日の産経新聞夕刊に掲載された中嶌千絢さんのビブリオエッセー「あなたのすべてが宝物」に感銘を受けた読者から「先天性四肢障害児父母の会」に50万円の寄付があったという、うれしい知らせが同会より舞い込みました。ビブリオエッセーは、本の魅力や読書の喜びを伝える同紙の連載企画。とっておきの一冊をエッセーで紹介するコーナーで、こども教育学科の学生が積極的に投稿に取り組んでいます。

中嶌さんが取り上げたのは『さっちゃんのまほうのて』（たばたせいいち、先天性四肢障害児父母の会、のべあきこ、しざわさよこ 共同制作/偕成社）。主人公のさっちゃんは先天性四肢欠損の少女。中嶌さんは、自身が続ける手話サークルでの経験に思いを馳せ、障害を特別視せずに自然に受け入れていくことが大切だと語ります。「すべてが宝物なのだ」。エッセーは中嶌さんの温かくも力強い言葉で締めくくられます。

中嶌さんは、「文字を通じて離れていてもつながり、読者に思いを伝えることができるのだと実感することができた。私のエッセーが、なんらかの力になれたことをうれしく思う」と話しました。



# Tezukayama TOPICS

## 二〇〇年の時を超えて兄弟獅子が再会 最新技術×民俗学でつながる奈良と山口の縁



1



2



3



4



5

1 開眼式での記念撮影。手前左が本学所蔵の獅子頭、右が今回復元した「令和の獅子頭」。モニターには柚野木小学校の児童が映る
2 赤外線撮影で浮かび上がった墨書（奈良大学撮影）
3 大阪電気通信大学のラボでの3Dスキャナーでのデータ化作業
4 発泡スチロールの獅子頭に丁寧に色を塗り重ねた
5 開眼式で目を書き入れ、「令和の獅子頭」が誕生




2021年7月、奈良大学の協力で獅子頭の赤外線撮影調査を実施。かすれた墨書から、「防州刕下徳地柚木村」の文字が浮かび上がりました。文字を手がかりに山口市歴史資料館に照会したところ、同じ文化年間の銘を持つ獅子頭が、山口市徳地地区の柚木神社に保管されていることが判明。両者の墨書を比較した結果、同じ作者（あるいは縁者）の手による制作年が1年しか変わらない兄弟獅子だということが明らかになりました。これらの調査結果をきっかけに、2つの獅子頭の展示が実現。200年ぶりに兄弟がふるさとの山口で再会することになりました。

実は、山口市徳地地区は、東大寺の再建に取り組んだ僧侶重源が材木を集めた土地でもあります。東大寺南大門の金剛力士像にも徳地周辺の木材が使用されています。浅からぬ縁で結ばれる奈良と山口が、兄弟獅子頭で再びつながったのです。

展示の打ち合わせを通じて、伝統文化の獅子舞を舞う同地区の山口市立柚野木小学校の児童との交流も始まりました。本物の獅子頭では子どもには重すぎて舞えないことを知った学生は「伝統の獅子舞を子どもたちに気軽に体験してもらいたい！」と、大学連携を結ぶ大阪電気通信大学の協力を得て、最新の3Dレーザースキャナーで発泡スチロールの獅子頭「令和の獅子頭」を作成。2022年6月3日に東生駒キャンパスで行われた「令和の獅子頭開眼式」で、本学と山口市立柚野木小学校をオンラインでつなぎ、アクリル絵の具とニスで忠実に色味も再現した獅子頭に、学生の手で目が書き入れられました。画面の向こうでは、柚野木小学校の児童が創作獅子舞の「うららかの舞」を舞い、学生と児童の交流タイムでは皆が笑顔になる、温かな雰囲気に包まれた開眼式となりました。





右：本学所蔵の獅子頭
左：山口の獅子頭
刀禰（河内）獅子舞保存会所蔵




6月7日から8月7日まで山口市歴史民俗資料館（山口県山口市春日町5-1）で開催された展示会「獅子頭 つながる人と郷土」では、学生が現地入りして展示作業を行いました。兄弟獅子頭とともに「令和の獅子頭」も並べてお披露目された展示会は、地元での話題を集め、期間中の総入館者数は100名を越えました。

学生が講師を務めた7月9日の報告会では、柚野木小学校の児童が「令和の獅子頭」で獅子舞を披露。この日のために練習を重ねてきたことがわかる堂々とした踊りで会場を盛り上げました。

11月12日には「令和の獅子頭」の寄贈式が山口市徳地地区で行われます。

獅子頭が紡ぐ奈良と山口の縁はとどまるところを知らず、一層の広がりを見せています。

右：柚野木小学校の児童による獅子舞。「令和の獅子頭」はわずか350グラム。軽々と舞える
左：学生による現地報告会は満席。参加者は、獅子頭が紡ぐ不思議な物語に聞き入った










（上）学外見学会で、日本文化学科の鷲森教授による薬師寺の解説に聞き入る参加者
（下）後援会総会で挨拶する蓮花一己学長

# 保護者の皆さまへ

## 2022（令和4）年度 大学後援会総会・ファミリークラブ総会を開催

5月21日、東生駒キャンパス6号館において、2022（令和4）年度帝塚山大学後援会総会を開催しました。大学後援会は、学術の研究、学生教育の援助、また会員、教職員、学生相互の親睦を図ることを目的とした組織で、在学生の保護者で構成されています。当日は約70人の保護者の方々が出席されました。

役員会・評議員会では、2022（令和4）年度の役員人事、予算等の審議が行われました。総会では、東本後援会会長、蓮花学長の挨拶に続いて2021（令和3）年度の決算報告があり、役員会・評議員会で承認された役員人事や予算について説明が行われました。総会終了後には、奥村副学長から学生生活に関する説明があり、コロナ禍における本学の感染防止対策や学生生活の様子、学生アンケートの結果報告に加え、強化スポーツクラブの活動状況や新しくなった大学施設が紹介されました。

同日に、卒業生の保護者で組織される帝塚山大学ファミリークラブ総会も開催しました。午後の薬師寺への学外見学会には、後援会総会とファミリークラブ総会から約110名が参加。現地で法話拝聴の後、日本文化学科の教員の解説を受けながら玄奘三蔵院伽藍・白鳳伽藍の参拝見学をされるなど、充実した時間を過ごされました。

参加者からは、「大学からの説明で学生生活の様子がよくわかった」「学外見学会で奈良の良さを実感できました」などの感想が寄せられました。

## 居住空間デザイン学科の実習施設「DESIGN Lab.」 学園前キャンパスに誕生

2022年春、学園前キャンパス5号館に、居住空間デザイン学科の実習施設、『DESIGN Lab.（デザインラボ）』が誕生しました。

実習室はAからCの3種類。DESIGN Lab. Aには製図台が並び、ガラス張りで明るく開放的なDESIGN Lab. Bにはプロダクトや家具の制作ができる大型の作業台を設置しています。どちらの教室も前面の壁がスクリーンとして使用できるホワイトボード仕様で、作品プレゼンテーションの場としても活用できます。DESIGN Lab. Cには木材用の加工機が備えられ、より専門的な家具作りが可能になりました。

同じ館内には、学生の作品を展示できる部屋も設けられ、ギャラリーとしての機能も充実させています。



DESIGN Lab.B　ガラス張りが印象的な、明るく広い空間



DESIGN Lab.A　製図台がずらりと並ぶ

## 学生の憩いの場「Leaf Room」が完成

この3月に東生駒キャンパス食堂内に完成したパウダールーム「Leaf Room」。帝塚山学園80周年記念事業の一環で設置されました。



部屋の名称となった「Leaf」は、「Turn over a new leaf =前向きな気持ちへ入れ替える」という言葉から取ったもの。学生がキャンパスで気持ちを切り替えられる場所にしてほしいとの願いが込められています。

ナチュラルな白木と優しい色合いのピンクを基調とした、くつろぎと癒しの空間でもある「Leaf Room」。化粧直しができる鏡やローソファが置かれており、誰もが思い思いのひとときを過ごせます。

## 第二グラウンド芝生化プロジェクト進行中

天然芝は、膝などにかかる負担を軽減するため、怪我を未然に防止するだけでなく、グラウンドサーフェス近くの気温上昇も抑制できることから、真夏のスポーツでのコンディション維持にも効果があるとされています。アスリート学生の悲願だった天然芝グラウンドが、この度、公益財団法人日本サッカー協会によるJFAグリーンプロジェクトに採択され東生駒キャンパスに誕生することになりました。



6月下旬に届けられたポット苗は全部で26,712株。ラグビー部やアメリカンフットボール部に所属する学生有志が、照り付ける太陽をものともせず、第二グラウンドで苗の植栽を行いました。等間隔に置かれた天然芝は順調に育つと、グラウンド一面を覆いつくすことになります。



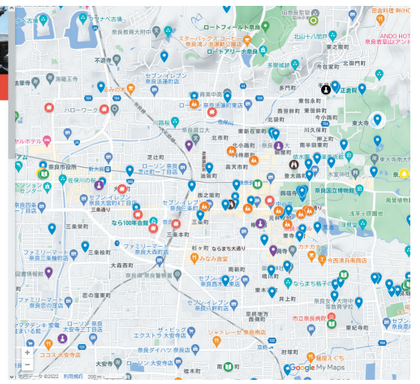
# Tezukayama TOPICS

## コロナ禍での平和学習に役立てて 奈良県の戦跡をたどる「戦跡デジタルマップ」

奈良県内の戦争被害を可視化しようと、法学科の末吉洋文教授とゼミ生8名が学校史や市町村史、体験記などを調べ、「戦跡デジタルマップ」としてまとめました。教育現場での活用をめざして一般に公開中です。

Google Mapの地図上に記されたピンは、奈良県を中心に戦争被害が甚大であった広島、長崎、大阪のほか沖縄までを網羅した320か所。防空壕があった奈良ホテルや軍事教練に使われた興福寺（奈良市）、機銃掃射の跡が残る近鉄榛原駅（宇陀市）、県内に4体しか残されていない「青い目の人形」（五條市ほか）など、ピンをクリックすると戦争遺跡や空襲被害のほか、戦争に関連する場所やモノに関する詳しい解説を見ることができます。








（左上）戦跡デジタルマップ詳細画面
（左中）7月2日実施の「戦跡フィールドワーク」では、学生がガイドを務めた。写真は興福寺。戦時中に軍事教練が行われていた
（右）7月9日実施の探究学習発表の様子。発表の後に高校生と学生が意見交換を行った

戦跡デジタルマップ

調査の過程で奈良県の空襲被害の数が資料によって異なることもわかりました。奈良県の空襲被害数で引用されることが多い地域史『奈良県の百年』では空襲が15件、死者は32名であるのに対し、空襲は少なくとも91件（90か所）、死者は40名に上りました。

このデジタルマップ作りは、2019年から2020年にかけて末吉ゼミで取り組んだ奈良県の戦争遺跡調査が発端。調査結果をまとめた冊子が評判を呼び、学生による戦跡フィールドワークや小学校での平和学習へとつながりました。そんな中、コロナ禍で広島や長崎に修学旅行に行けない状況が続き、平和学習がままならない事態であるという現場の声を耳にした学生たち。奈良を題材にした平和学習の教材として活用してもらえればと、今年は戦跡デジタルマップの作成に取り組みました。

7月9日に東生駒キャンパスで実施した県立国際高校との合同平和学習では、この戦跡デジタルマップを用いた探究学習の成果を高校生が披露しました。丹念な調査に基づいた発表は、末吉教授も「マップを作ってよかった」と感想をもらすほどのできばえでした。

すでに小学校や中学校から平和学習のオファーが届いている末吉ゼミ。秋からの活動にも目が離せません。



## 「道路補助標識用フォントの開発 ～丸ゴシックコンデンス体」が、第53回毎日・DAS学生デザイン賞大学生の部（金の卵賞）で部門賞を受賞

2022年3月に卒業した居住空間デザイン学科の上田航太郎さんの卒業研究作品「道路補助標識用フォントの開発 ～丸ゴシックコンデンス体」が、第53回毎日・DAS学生デザイン賞大学生の部（金の卵賞）のグラフィック部門で部門賞を受賞しました。同賞は、毎日新聞社と総合デザイナー協会（DAS）が主催するデザインコンペティションで、デザイン界の人材発掘と育成を目的としています。部門賞は大賞にあたる金の卵賞に続く賞で、建築やグラフィック、プロダクトをはじめとする各6部門のトップの作品に贈られます。

上田さんの受賞作は視認性に優れた新たなコンデンスフォント※を提案するもの。道路補助標識などの限られたスペースには、欧米では読みやすさに配慮したコンデンスフォントが用いられるのに対し、日本では通常のフォントの横幅を単に狭めただけのものが使用されることがほとんどです。上田さんは、標識などの可読性が損なわれていること着目し、通常の70%の文字幅の丸ゴシックのコンデンス体をデザイン。標識に必要と考えられる日本語・アルファベット・数字・記号の計472文字を制作しました。「試作を重ねて見え方の検証を行い、何度も調べなおして完成までたどり着けました。まさかこんな賞が取れるとは」と、上田さんは受賞の喜びを語りました。

ほかにも、能城紗英さん（2022年3月卒業）の「clarify～ロービジョンのための見やすい書きやすいスケジュール手帳～」がグラフィック部門で入選、岡野愛子（2022年3月卒業）さんの「ヤマヅミつみき」がプロダクト部門で入選を果たしました。

※基準となる書体に比べて、横幅が狭く設計されている書体




（上）受賞作の丸ゴシックコンデンス体
（下）受章を喜ぶ上田航太郎さん

# EVENT & INFORMATION

## UPCOMING SEMINARS 開催予定のイベント

### 帝塚山大学特別客員教授 寺島実郎氏による特別公開講座

**「世界史の転換点に立って」**

【開催日時】 2022年10月15日（土）14:00〜15:30（受付開始は13:00）
【開催場所】 奈良市西部会館3F
学園前ホール（奈良市西部会館市民ホール）
【講師】 寺島実郎氏（帝塚山大学特別客員教授/
（一財）日本総合研究所会長・多摩大学学長）
【定員】 150名（申込先着順）
【受講料】 2,000円（テキスト代含む）
【申込方法】 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォーム、もしくはハガキ、FAXにてお申込みください。

【お問い合わせ】
〒631-8585 奈良市学園南3-1-3
総務課 公開講座係（学園前キャンパス）
TEL:0742-41-4716（平日9:00-17:00）
FAX:0742-41-4717
https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/






### 正倉院特別公開講座

**講演タイトル 未定**

【開催日時】 2022年10月23日（日）10:00-11:30（予定）
【開催場所】 東大寺総合文化センター　金鐘ホール
【講師】 西山厚氏（帝塚山大学客員教授）
【定員】 未定
【受講料】 無料
【申込方法】 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォーム、もしくはハガキ、FAXにてお申込みください。

【お問い合わせ】
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
総務課 公開講座係（東生駒キャンパス）
TEL:0742-48-9122（平日9:00-17:00）
FAX:0742-48-9135
https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/





### 公開講座 奈良学への招待XXI

2022年度の「奈良学への招待」は対面講座とオンライン講座の双方で実施します。本講座を通じて、新たな奈良の魅力に触れてください。

【開催場所】 東生駒キャンパス1号館 1301教室（予定）
【開催日時】

| | | |
|---|---|---|
| 第1回 | 10月29日（土）10:30〜12:00 | 演題：「正倉院展　今秋のみどころ」（仮）<br>講師：関根俊一（帝塚山大学名誉教授・客員教授） |
| 第2回 | 12月3日(土) 10:30〜12:00 | 演題：「大和の山と山部・山君」<br>講師：鷲森浩幸（帝塚山大学教授） |
| 第3回 | 12月17日（土）10:30〜12:00 | 演題：「獅子頭が結ぶ奈良と山口」（仮）<br>講師：福田皐太（帝塚山大学大学院博士後期課程） |
| 第4回 | 12月24日（土）10:30〜12:00 | 演題：「報恩大師伝承の拡大ー大和そして備前・備中ー」（仮）<br>講師：平松典晃（帝塚山大学非常勤講師） |

【定員】 未定
【受講料】 無料
【申込方法】 大学HP「公開講座ページ」の所定の申込フォームからお申し込みください。

【お問い合わせ】
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
総務課 公開講座係（東生駒キャンパス）
TEL:0742-48-9122（平日9:00-17:00）
FAX:0742-48-9135
https://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/

### 帝塚山大学いこま教養講座

**「令和の教養講座『知っておきたい IT・デジタル・データサイエンス』」**

【開催日時】 12月9日（金）「ITとデジタルってなんですか」
12月16日（金）「いまさら聞けないネット・スマホのこと」
12月23日（金）「社会に欠かせない最新技術」
各日とも14:00〜15:30
【講師】 日置 慎治（帝塚山大学経済経営学部 教授）
【開催場所】 芸術会館美楽来 セミナー室（生駒市西松ヶ丘2-20/近鉄生駒駅徒歩約8分）
【定員】 30名（抽選制）
【受講料】 3,300円（税込/全3回分）
【申込】 要

【お問い合わせ】
芸術会館美楽来　TEL:0743-74-1101



※予告なく、イベントが中止、開催形態が変更される場合がありますので、最新情報は公式サイトでご確認いただくか、主催者までお問い合わせください。

## NOTICE

### 「第9回ホームカミング・パーティ」について

今年度の「ホームカミング・パーティ」は、虹色祭の2日目である11月20日（日）に東生駒キャンパスで開催の予定です。
詳細については、9月上旬ごろに大学HP等にて改めてお知らせいたします。
【お問い合わせ】帝塚山大学同窓会 わかみどり会　TEL:0742-48-6157

## NOTICE

### 2022年度 保護者教育懇談会・就職説明会

昨年度の保護者教育懇談会・就職説明会は新型コロナウイルス感染症対策を講じて対面方式で開催いたしました。お越しいただけなかった保護者の皆様方には、学科説明会と就職説明会の様子を後日配信し、本学の教育内容や就職支援の取組みについて理解を深めていただく貴重な機会といたしました。

今般の教育懇談会と就職説明会も両キャンパスで同日開催の予定としております。多数の皆様にご参加いただき、ご子息・ご息女の修学状況や就職支援の情報につきまして、本学教職員と共有や意見交換をさせていただきたく存じます。

詳細とお申込み方法につきましては、大学HPにてお知らせいたします。






**東生駒キャンパス**

【日時】 2022（令和4）年10月16日（日）
10:00〜16:00 終了予定（受付：9:30〜）
【会場】 帝塚山大学東生駒キャンパス6201教室（6号館2階）および学科別会場
【日時】 文学部／経済学部／経営学部／経済経営学部／法学部の保護者の皆様

**学園前キャンパス**

【日時】 2022（令和4）年10月16日（日）
10:00〜16:00 終了予定（受付：9:30〜）
【会場】 帝塚山大学学園前キャンパス16602教室（16号館6階）および学科別会場
【日時】 心理学部／現代生活学部（食物栄養学科・居住空間デザイン学科・こども学科）／教育学部の保護者の皆様

【主な内容】
1. 全体会（開会挨拶・役職者紹介）
2. 就職講演会　「コロナ禍における就職事情と保護者の支援（仮）」
3. 学部学科別説明会および情報交換会
4. 学部学科別懇談会（グループ相談など）
※キャンパス見学ツアー（希望者のみ）

【ご連絡・お問い合わせ先】
帝塚山大学 学生生活課（ご連絡は所属学部のキャンパスへ）
<文学部／経済学部／経営学部／経済経営学部／法学部>
東生駒キャンパス　TEL／0742-48-9185
<心理学部／現代生活学部／教育学部>
学園前キャンパス　TEL／0742-41-4329

## AWARD

### 令和3（2021）年度後期「教職員教育功績表彰」3名の教員が表彰されました。

3月25日、東生駒キャンパスで教職員教育功績表彰の表彰式を行いました。

「教職員教育功績表彰」とは、本学の教職員の意欲向上と本学の教育の質の向上、教育実践活動の活性化を目的に、本学の教育実践に顕著な成果をあげた教職員を表彰する制度です。今回、表彰の対象となったのは、文学部日本文化学科 西尾元伸准教授、法学部法学科 末吉洋文教授、教育学部こども教育学科 徳永加代准教授の3名。表彰式では、蓮花一己学長から表彰状と記念品が授与されました。

西尾准教授は、文学部の創作文芸プログラムで取り組んだ、一般社団法人言の葉協会が主催する作文コンクール「言の葉大賞」への応募で、令和元年度から3年連続で学校賞、令和2年度から2年連続で受賞者を輩出した学生指導が評価されました。末吉教授は外部との連携による平和学習やジェンダー問題などでSDGs 研究を探究したゼミ活動が評価されました。これらの活動は多くのマスメディアでも取り上げられており、本学の広報にも貢献しています。徳永准教授は、産学連携で学生が制作に取り組んだ紙芝居での丁寧な指導が評価されました。出版された紙芝居は教育教材としても画期的なものであり、その教育効果についても期待されます。

本学では今後もこのように教職員への顕彰を続け、意識を向上させることで、より高い教育を実践していくよう努めます。



## 訃報

本学名誉教授で元人文科学部（現：文学部）・大学院人文科学研究科 教授の須山章信先生が、2022年6月30日にご逝去されました。（享年84歳）

ご専門は日本近世演劇。上方歌舞伎の体系を解明し、歌舞伎研究の発展に貢献されるとともに、華道大和未生流第3代家元 須山法香斎として、花と舞台に共通する日本美を考証し、作品の研究と充実に尽力されました。2019年、瑞宝小綬章受章。

ご生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



本学の名誉教授で元・教養学部教授、教養学部長および学校法人帝塚山学園理事、評議員の津村 寛二先生が、2022年6月8日にご逝去されました（享年89歳）

本学開学2年目にあたる1965年に着任。1993年4月から1994年11月まで教養学部長とともに学校法人帝塚山学園の理事・評議員を務められました。

ご専門は哲学。著書に『政治学 アリストテレス』『プラトン全集』（ともに訳書）などがあります。

ご生前のご功績を偲び、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



# 国際交流

## 日本語教師になって世界に日本の魅力を伝えたい



文学部日本文化学科3年
(左)リヨウ ガクコウさん／(右)リヨウ イクロウさん

**香港出身のリヨウ イクロウさんとリヨウ ガクコウさんは従兄弟同士。イクロウさんは、昨年12月に行われた留学生スピーチコンテストの奈良県本選で3位に入賞。ガクコウさんもイクロウさんとともに、日本人に交じって、学部での成績優秀者として表彰されるほど。そんな二人に大学生活や将来の夢について伺いました。**

**最初は二人とも大学に進学する気がなかったそうですね。**

**イ** はい。専門学校にしようかと思っていましたが、日本語学校での成績が良かったので大学進学を勧められたんです。

**ガ** 僕も先生にもったいないと言われて。当時働いていたこともあり、転職の際に日本語力を武器にしたいと留学を決意しました。

**日本語に興味を持ったのはなぜ?**

**イ** 日本のアニメがきっかけです。旅行で何度か日本に来ていて、もともと大好きな土地だったというのも理由です。

**ガ** 僕はアニメとゲームですね。ポケモンなどのJRPG※にハマって、昔から日本には親しみを持っていました。

**イ** 香港の子どもは日本のアニメを当たり前に見ていますからね。

**ガ** おかげでアニメとゲームからJ-Popへと、日本マニアの階段を順調に上っていくことになりました(笑)。

**日本で学んでみての感想は?**

**イ** 日本語学校の教科書みたいな会話はどこにもないぞ!?というのが、最初の印象ですね。

**ガ** アニメの話し方とも全然違う…。

**イ** カジュアルな日本語が教科書の文例と違うのは理解できたんですが、アニメとは一体何が違うんだろうと。そんなとき、大学の授業で「役割語」というのを習って、長年の疑問が解決しました。

**ガ** 「俺」「あたし」「拙者」などの「役割語」は、マンガやアニメ、小説などでの表現上のテクニックだとわかって「なるほどな」と。日本語学校で教えられる一人称は「私」であるうえに、中国語の一人称は「我」の一種類しかないから、初めは混乱していました。

**イ** 日本文化学科で、日本の歴史を学ぶことができたのもよかったです。

**ガ** 古文書とか本物に触れられるしね。帝塚山大学はおもしろい授業が多いよね。

**イ** 日本の歴史や文化を知ると、日本語の成り立ちへの理解も深まる気がします。

**将来の夢をお聞かせください。**

**イ** アジアで活躍する日本語教師です。

**ガ** 日本を好きになるように教えられる教師になりたいです。

**イ** 「よい」先生が目標なので、「表現文法論」などの日本人向けの国語文法の授業も受講して勉強しています。

**ガ** 教え方や解釈の仕方、授業の進め方も将来の参考になると思って、二人ともかなり真剣に受けていますね。

**日本で学びたい後輩に向けてメッセージをお願いします。**

**イ** 日本語を学問的に捉えることで、視野が広がります。日本語の世界はびっくりするほど深いですから、現状に満足しないで!

**ガ** 僕も同意見です。そして、日本に来たからには、積極的に日本人学生や先生と交流すること。さらに上をめざして学び続けてください。

**どうもありがとうございました。**

※Japanese Role Playing Gameの略称


ー 受験を控えたご子息ご息女をお持ちの保護者の皆様へ ー

## 2023年度 帝塚山大学ファミリー入試のご案内

**帝塚山学園の卒業生、もしくは在学生の方のご家族を対象とする入試制度**

ファミリー入試とは、帝塚山学園の建学の精神・学風を深くご理解いただき、共に帝塚山大学のファミリーとしてお力添えをいただける方のご入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院、短期大学)の卒業生、もしくは在校生・在学生の2親等以内の親族で、本学が定める基準を満たし、高等学校を2022年4月1日から2023年3月31日までに卒業された方、または卒業見込みの方です。

＊出願の際には「帝塚山ファミリー」であることの証明書(卒業証書の写し・卒業証明書等を添付)が必要です。

選考方法:①面接 ②書類審査(調査書・志望理由書)

**詳しい出願資格や要件などに関しては、事前に入試広報課までお問い合わせください。**
**オープンキャンパスにご参加のうえ、お問い合わせいただくことも可能です。**

■ 募集人員　若干名(各学科とも)

■ 前期スケジュール

| | |
|---|---|
| 出願期間 | 2022年9月19日(月・祝)～9月30日(金)(消印有効) |
| 試験日(面接) | 2022年10月8日(土) |
| 合格発表 | 2022年10月14日(金) |
| 1次手続締切日(入学金納付) | 2022年11月4日(金) |

■ 後期スケジュール

| | |
|---|---|
| 出願期間 | 2022年11月21日(月)～12月14日(水)(消印有効※) |
| 試験日(面接) | 2022年12月18日(日) |
| 合格発表 | 2022年12月21日(水) |
| 1次手続締切日(入学金納付) | 2023年1月6日(金) |

※12月15日(木)のみ願書窓口受付可

■ 入学金について

ファミリー入試でご入学される方の入学金は6万円です。(通常18万円)

**OPEN CAMPUS 2022【事前予約制】**

東生駒キャンパス　全学部・全学科対象　9/4(日)

当日のプログラムは変更となる可能性があります。
状況により、実施方法が変更となる場合があります。詳細は入試情報サイトをご確認ください。

**WEB OPEN CAMPUS**

日程が合わないなどの理由でオープンキャンパスに参加できない方のために「WEB OPEN CAMPUS」もご用意しています。

**入試対策講座 mini OPEN CAMPUS**

学園前キャンパス

10/9(日) 公募制推薦対象
12/17(土) 一般選抜対象

【お問い合わせ】帝塚山大学 入試広報課　Tel 0742-48-8821(直通)　Fax 0742-48-9021　nyushi@jimu.tezukayama-u.ac.jp



Tezukayama 大学通信帝塚山 UNIVERSITY LETTER VOL.51

「大学通信帝塚山」企画・編集委員会
編集・発行 帝塚山大学 入試広報課　発行日 2022年8月
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1　TEL 0742-48-9149(広報専用)　FAX 0742-48-9021
mail koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp　URL https://www.tezukayama-u.ac.jp/
卒業生の住所変更などのお問い合わせ先:帝塚山大学同窓会わかみどり会　TEL 0742-48-6157(平日10時～15時)